京城日報

(年中無休刊)

本紙定價 [illegible]
廣告料 [illegible]
京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
電話 [illegible]

八月二十七日夕刊 (朝刊併せて八頁)

墺國條約調印期

墺國の講和條約調印は九月十日頃となるべし(巴里電報)

講和會議終了期

講和會議の全部終了を告ぐるまでには猶ほ四箇月以上を要すべし(巴里電報)

聯國對匈國宣言

講和會議は匈牙利の一部を墺太利が占領することを承認し又如何なる形式を以てするも開戰の責任者たるハプスブルグ家系統の即位を許すことは不可能なりと宣言せり(巴里電報)

阿富汗斯坦と英公文書

英國公文書は阿富汗斯坦の叛亂に關し『今回締結したる講和條約は阿富汗斯坦をして内治外交共に公式に自由なる獨立國たらしめたり』然れども右講和條約中には外交關係に就阿富汗斯坦王が何等英國の意見に從ふべき事を規定しあらず(倫敦電報)

王反對派緩和策

上海方面に於ける王總代表反對論漸次濃厚の度を加へ來り南方代表亦之れに援助を與へ裏面より王總代表を拒絕せんとする模樣あり最近に王揖唐氏は安福派議員克希克圖氏等を上海に派遣し南方を緩和を試むる所ありしが大勢の赴く所遂に効を奏せず近く又々安福派重要人物を南下せしめ南方代表に對し諒解を求め且つ反對論の緩和を試むべし(北京電報)

軍政府維持經費

軍政府は其の維持經費として廣東全省より約四千萬元を得る計畫あり近く之が承務局を設け實行に着手すべし(北京電報)

鹽務會議開催

中央政府は鹽稅整理に關し鹽務會議を開催すべく既に各省關係當局に召集狀を發したるが關係當局たる鹽運使或は其の派遣に係る代表者は目下北京に集合しつゝあれば近々會議開催の運びとなるべしと尚鹽務會議に關聯し鹽務署が最近規定せる鹽務改革要件左の如し(北京電報)

▲鹽稅整理▲鹽區の改良▲鹽價統一▲私鹽密賣取締

寬城子事件交捗

寬城子事件は近く北京及び奉天の兩地に於て交渉開始に決せるが奉天に於ける交渉當事者は赤塚總領事及び東三省巡閲使張作霖氏と決定せり(東京特電)

園侯復命

西園寺侯は竹下宗良兩將軍佐分利外務書記官西園寺八郎氏等を隨へ二十七日午前七時上野發日光田母澤御用邸に伺候し聖上陛下に拜謁、講和會議の經過を復命せり(東京特電)

牧野男歸著期

牧野男は九月八日神戶に歸著すべし(東京電報)

高中將動靜

大和ホテルに滯在中の高士中將一行は二十六日正午大連丸にて上海に向へり因に同氏は暫く靜養の後日本に赴く豫定なりと(大連特電)

張作相任命

孫烈臣氏黑龍督軍に陞任の結果張作相氏は二十四日總統府令を以て正式に第二十七師長に任命されたり(奉天特電)

吳第廿九師長

吳第廿九師長は久しく嚴父の喪に服し鄭家屯にありしが廿五日夜南行列車にて來奉白邸に入れり(奉天特電)

齋藤督軍顧問

吉林督軍顧問齋藤大佐は吉奉問題の經過に就き旅順方面に旅行中二十五日夜來奉町野中佐宅に入れり(奉天特電)

前田領事官補

奉天總領事館勤務領事官補前田孝義氏は二十六日午後十時奉天發列車にて南下せり(奉天特電)

我製藥會社の栽培計畫

秘露リマ來電に依れば日本の星製藥株式會社はアマゾン河上流方面に於て八十萬英町の土地を買入れたるが規那其の他の藥用植物の栽培に從事し追つては棉花及びコヽア等の栽培をも行ふ計畫なりと(倫敦電報)

遠洋航路活況 各方面共荷動稍良好

我國に於ける各遠洋航路の近況は先づ大體に於て相當の活況を呈し居れるが之等各航路別に就て其狀況を徵するに歐洲航路に於ては同方面に於ける產業回復の期今尚遼遠なる爲め

物資の缺乏 依然として甚だしく且つ英國に於ては輸入制限の解除あり又佛國其他の大陸方面行貨物は馬耳塞港の混雜一掃と共に荷動き旺盛なる等東洋より歐洲向き出貨は相當潤澤にして其重なるものは支那方面よりは麥粉、種子物、豆、豆油等の食料品南洋哇哇新嘉坡方面よりはコプラ、コプラ油、桂皮類等本邦よりは澱粉、豆材木、陶器、礦石、眞田等の出貨あるに對し本邦船以外本航路に於ける同盟各船の船腹依然不足を告げ居る爲め往航運賃は漸次上向きの趨勢を示し七月中旬頃には雜貨は倫敦行、安士府行各百二十志、馬耳塞行百二十志の唱へなりしも最近に於いては孰れも百五十志唱へに昂騰せり次に復航は歐洲諸國に於る戰爭創痍の恢復困難にて殊に英國に於る勞働問題未解決の影響に依り商況は未だ不振の域を脫せざるを以て東洋向出貨は餘り多からず隨て

運賃標準的 のものを知るに由なし北米航路の往航は大型船の歐洲航路に轉航したると米國鐵道運賃の低價並に米國市況の活躍に激成せられ商況漸々旺盛の域に入り油、生絲、雜貨の積出夥しく雜穀茶亦相當量の出荷あるを以て船腹弱之し運賃は七月中旬の雜貨九弗雜穀七弗半乃至八弗より最近雜貨十二弗雜穀十弗見當に騰貴し復航は鐵物の積出し增加せるに對し輕量品の積出之に伴なはざるも而も各船何れも滿船の狀況にて運賃は米國船以外の運賃開放により十二弗乃至十四弗より最近廿五弗內外に昂騰し居れり南米航路は同方面に於ける休戰後の反動不安狀態漸く去らんとし

景氣稍見直 し來れる觀あるも未だ捗々しき活況を呈するに至らず往復航共出貨は引續き思はしからざれば運賃には何等變化なく往航は雜七十五圓復航は羊毛一封度三片牛骨噸十磅見當の唱へなり印度航路は同國に於ける在荷漸減し來りたる爲本邦品に對する需要漸次喚起し一方爲印爲替相場も引續き低落の狀態にあるを以て頗る活況を呈し出貨の主なるものは燐寸、セメント、硝子器、陶器、メリヤス等にて綿布も亦回復の兆あるも運賃は七月中旬の谷甲陀行雜貨四十圓硝子器三十五圓孟買行雜貨四十五圓硝子器四十圓唱へを依然保合ひ復航は契約鐵の如き

荷動稍良好 となりたるも運賃には何等の變化なく甲谷陀積雜貨八十留比、棉花七十五留比見當なり濠洲航路は同地方の一般商況依然沈滯して恢復の兆なく運賃の動搖一層激しく出貨益々不況にして運賃は雜貨二十五志見當復航は小麥の出廻り漸く多きも船腹減少の結果腹之に伴なはず運賃は逐日昂騰して小麥百廿五志乃至百三十志、雜貨八十志乃至九十志を唱へ居れり(東京)

仁商常務認可 會頭不認可

仁川商業會議所の申請に係る會頭以下常務委員認可申請の件は八月十九日附新總督の名に於て會頭を除くの外全部認可の旨二十七日仁川社に指令を發せり

聯合國對露方針一變

北露形勢險惡=南露反過激派軍有利=オムスク政府前途

聯合國側の露國反過激派に對する態度最近頓に一變し北露方面は英軍同地方を撤退することに決定したる以來北露政府の解散に伴なひ各國使臣の引上を見るに至らむとすると共に形勢著しく悲境に陷りたるが英國は同地方の軍隊を撤退するも兵器及軍需品等は依然之を供給しつゝあるが如く北露總督ミルレル將軍は獨力踏み留まりて飽迄も過激派軍に當るの決心を示し居れりと雖も孤軍以て大勢を挽回せんとするの見込み到底之無きのみならず英軍

全部撤退 の日は即ち北露總崩れの時なる可くミルレル將軍以下の將卒は遂に濱亂の外無かるべく斯の如くにして同地方一帶は全く過激派の掌中に歸せんとするの形勢顯著なりと雖も由來北露方面の地形は一般に沼澤不毛の區域にして物資供給の困難は勿論軍隊の行動亦甚だ便ならざるを以て過激派と雖も今後多大の活躍を見んこと到底覺束なきのみならず冬期間は殆ど無爲にして經過するの外無からん西露過激派の形勢は波蘭軍のミンスク及び附近各地の占領並にピンスク附近沼地一帶の攻勢進展に伴なひ頗る危險の狀態にありとの報ありペトログラードプスコフ、ノウオゴロド三州を合したる新政府樹立され同政府は亦エストニア獨立の承認を與へたるが之等諸州は已に

各自獨立 せんと欲したる地域の攻略に成功したるを以て其目的達成に滿足し最早過激派に對する戰意無し、されば露都の過激派已に命脈盡きて社會黨との聯立政府を組織せりと言ひペテログラード西南八十哩の地點に反過激派軍の攻勢進展して附近の過激派は一掃されたりと傳へらるゝが如き其の眞偽甚だ疑ふ可きものあり歐露過激派政府の威令は依然行はれ居るものと見る可く烏拉爾戰線に於て著しく優勢なる又其一端を窺知するに足るものと言ふ可しユデニッツ將軍がエストニヤ軍と合して露都攻擊を開始す可しとの報に關しては其後何等聞く所無し南露方面に於てはデキニン軍優勢にしてグリゴリエフ將軍其他反過激派の勢ひ亦侮る可らざるものあり加ふるに

南露一帶 の農民は反過激派軍と協力して過激派軍の掃蕩に努めつゝあるの狀況なるを以て過激派軍は黑海方面に於ける立脚地を覆ひオデッサより撤退されキエフ、ウクライナ地方より撤退するの悲境に陷り居れるが如し南露反過激派軍の優勢は斯くの如く甚だ人意を强ふするに足るものありと雖も烏拉爾戰線の崩壞は其北進を遮斷され莫斯科及び露都方面に向ひて其力を伸ばすこと能はず之を要するにデニキン軍の優勢は局部の勝利に止りて何等大局を支配すること能はざるに似たり最近烏拉爾方面西伯利軍の敗亡は其悽狀實に見るに堪へざるものあり殊にチエリアビンスクを捨て、

全軍潰走 したる以來又と戰線を構成する能はず全く窮を到して混亂せるの狀態に陷りオムスク政府の形勢頗る危險に瀕し近くイルクークに移轉す可きを傳へられ避難民の極東方面に向ふ者尠からずとのことなるが西伯利軍は武器彈藥其他物資補給の關係上今やチエリアビンスク東西の線に堅固なる防禦陣地を構築しつゝあり加ふるに西伯利露薩克の動員は西伯利軍の戰鬪及び配置を充分ならしむ可くオムスク政府の前途未だ俄に悲觀するを要せず而して歐露過激派軍の實情は烏拉爾を超ゑて深く東征するを許さざるが如く兵器軍需品補給の困難は到底彼等の進展を企圖する能はざるを以て今後は暫く双方とも

現狀維持 を以て滿足するの外なからん對露方針を變更したる聯合國側はオムスク政府が過激派政府と妥協して聯合國監督の下に憲法議會を開かむことを提議したりとの噂ありオムスク政府又多少動搖したるの觀ありしも閣員一部の更迭に依りて再び小康を得たるが如しオムスク政府軍の悲境は極東露領過激派の蜂起を誘致することなしとせざるものにて加ふるに勇敢なる我軍隊の各重要地點に配置されあるを以て之等は格別憂慮するの必要なかる可し(東京)

貯蓄業務開始の趣旨(上) 三島殖銀頭取談

朝鮮殖產銀行では豫て貯蓄業務を營むべく準備中のところ、愈々九月一日より貯蓄預金取扱を開始することになつた、就ては此機會に於て當銀行が貯蓄業務を開くに至つた大體の趣旨を述べて一般の了解を求めたいと思ふ、當行の貯蓄業務開始については約そ次の三方面より說明の必要がある、即ち(一)社會又は國家の側から見て貯蓄の獎勵が必要であること、(二)個人の側から見て貯蓄の肝要なること(三)貯蓄業務によりて吸收したる資金は如何に運用せらるべきであるかの三點である、第一に國家社會の見地より言へば、凡そ國家が漸次に發達して行くには、財力を積むことが肝要であつて、それには國民の

貯蓄が基礎 とならねばならぬ、國民の零碎なる貯金が集積しそれが國家富强の源泉となるべきである、されば歐米諸國に於ては夙くより貯蓄銀行の制度が發達し、歷史によれば此制度は十八世紀の後半獨逸に其端緒を發し北部の諸都市に貯蓄銀行が設立せられ、同じ世紀の末葉に至り英國に於て大に發達し、次で佛國に移植し十九世紀に入りて其他の歐米諸國に傳播し隆盛となつたのである、而して此の貯蓄といふことは最初は宗教上の意義を帶びたのであつて、英國などでは僧侶によつて其の必要を提唱せられたが、後には國家的の見地より之が發展を必要とするに至つた斯くて貯蓄の獎勵により英國の資產は著しく增進した而して英國は世界一流の富國となつた又佛蘭西における資力の充實は國民の貯蓄の結果であることは夙に認められるところであつて其の豐富なる資金は屢露國其外國に對して投ぜられたことは人の知る如くである、殊に今回の大戰役に際して佛國が堅忍能く克く戰爭の苦痛に堪へて遂に光輝ある勝利を贏ち得たるは、一には其財力の偉大なるが爲めであり、其

財力の偉大 なるは實に國民貯蓄の結果であると言ふも否む事はできないであらう、白耳義に於ても多年の間國民の節約貯蓄があつたから假令戰爭には敗れたけれ共永く干戈に堪へ得た譯である、斯やうに今日の時世では財力が伴はなければ國家の健全なる發達は望むことはできないので、而してそれが爲めには國民の財貨の蓄積といふことが最も有力なる要因でなければならぬ、商業や工業を大規模に經營するには大きな資金が必要であるから近代に至り各國ともに貯蓄の獎勵に盡して居る次第である、然らば我邦では如何であるかといふに、內地では政府直營の郵便貯金の外に貯蓄銀行條例による私營の貯蓄銀行の方法が備はつて居る、其他に大概の銀行で取扱つて居るところの小口當座預金或は特別當座預金といふものも一種の貯蓄たる性質を有して居るので是等の方法が各地方都邑に普及し且つ多年の獎勵の結果內地では餘程好成績を示して居る、

朝鮮の狀態 を見るに矢張り郵便貯金の制度があつて政府は頗る貯蓄の獎勵に努めて居り各銀行に於ては特別當座預金を取扱つて居るけれども、如何せん未だ內地ほどに貯蓄思想が發達して居ない上に津々浦々までに其機關が普及して居ないのである、乃て是等の方法以外に是非共銀行で貯蓄預金業務を相當大規模に經營して朝鮮人の貯金を獎勵發達させる必要が切實であることから、今回朝鮮殖產銀行に於て貯蓄業務を開始することゝなつたのである、殖產銀行でこれを經營するに至つたのは、當行が朝鮮開發のために特殊重大の使命を有し貯蓄事務實行の上に最も適當なる地位に在るからであつて、朝鮮のやうに未だ他に特別の機關が存在しない地方で、郵便貯金以外他に特別の機關が存在しない以上は、最も多く支店を全道に分布し且つ三百有餘の金融組合を指導するやうな關係を有するところの殖產銀行が其任に當ることは寧ろ當然であつて、銀行にとり利益といふことは主たる目的とすべきものではない、又業務を開始したところで二年や三年は無論利益などはないであらう、且つ又貯蓄業務によつて得た資金は後に述ぶるが如く其運用上に制限がつけられて居るから、殖產銀行は自己に有利な方面に利殖する自由をもつて居ないのである、左樣なわけであるから殖產銀行は此の新らしい業務の經營によつて朝鮮の貯蓄獎勵のために進んで國家社會的觀念より犧牲を拂つて局に當る次第である。

國勢調査講習會

國勢調査講習會第一日は二十七日午前八時半より南山町高等女學校に於て開會先づ青木庶務部長の指示あり次で九時より高野博士の講話あり正午過ぎ閉會せしが當日は工藤統計課長、田中下村兩事務官其他關係職員出席せり尚講習員は約二百八十名也

京釜線驛長會議

京釜線大田以南及び馬山線各驛長會議は二十七日午前九時より馬山驛に開催業務上諸般の打合せを了したるが京管局より安藤運輸課長其他主務者列席したり

奧田旅團長

近く全羅北道の原野に於て實施さるべき演習の地形偵察の爲め奧田龍山旅團長は千綿副官を隨へ二十七日朝十時發全州に向ひたるが歸途大田太郎に立寄り駐屯部隊に臨み初度の巡視を爲すべしと

辭令(月廿五日附)

總督府道事務官 横井二郎
任總督府理事官(五等) 總督府醫院醫員 杉山貞二
任總督府道慈惠醫院醫官(七等) 咸興慈惠醫院在勤を命す 總督府道技師 小原昇平
依願免本官

◎看守教習所修業式 西小門看守教習所にては廿六日午後四時より同所第五期教習生の修業式を擧行し柿原典獄より修業生六十餘名に對し修業證書を授與したる後國分法務局長中村檢事長の兩監督官柿原典獄の訓示あり當日來賓は國分法務局長中村檢事長神野事務官其の他多數あり午後五時三十分式を了し一同記念撮影を爲したり因に今回修業生中の優等生三名には國分法務局長より賞として法律書一部宛を授與せられたる由

◎海雲臺通信事務開始 海雲臺郵便所に於て五月一日より電信事務及び電話通話事務を開始することゝなり二十八日官報にて告示の筈なり

西鮮行(四) 澤田生

小生の黃海道巡歷は約五十里に及び日程に六日半を費し漸く本日鐵道沿線の沙里院に出で吻と一息したる處に候當地方は鳳山郡に屬し他郡に比し被害少なしと稱せられ居候も尚ほ畑作は半作以下水稻も亦辛うじて五割減を維持せられんかと憂心忡々たる有樣全く同情の外無之候此夜旅館の樓上に數

の浮世子[illegible]し些の上で意見にして露動せしには聊か閉口是亦星點の余談に候

新聞代價改正

新聞用紙其他の物價益々騰貴ニ付今般兩社協議の上來九月一日より新聞代金左記之通り改定致候間此段愛讀者各位へ謹告仕候也

大正八年八月廿七日

朝鮮新聞社
京城日報社

每號壹部 金四錢
壹ヶ月定價 金九拾錢
郵稅壹ヶ月 金拾五錢

人事消息

▲嘉納治五郎氏(東京高等師範學校長) 渡滿の歸途京城に立寄る筈なりしも目下惡疫流行の際に就き右旅行を見合すことゝなれり
▲今村重毅氏(總督府通譯官) 賜暇にて郷里千葉に歸省中なりしが廿五日歸京せり
▲秋月榮次氏(平南道囑技師) 廿八日朝南大門驛發平壤に赴任すべし
▲永野清氏(咸南第三部長) 三十日午前十一時南大門驛出發咸興に赴任すべし
▲朝倉外茂鐵氏(辯護士) 所謂用を帶び水原出張中廿六日夜歸城
▲セミヨノフ夫人一行 廿六日夜釜山通過內地に向ひたり(釜山特電)
▲宇都宮軍司令官夫人 二十六日夜釜山通過東上(釜山特電)
▲久水三郎氏(前總督府外事課長) 二十六日夜來釜一泊二十七日夜發歸城の筈(釜山特電)
▲俵工學博士(東京帝國大學教授) 廿六日午後七時五十分著列車にて入城朝鮮ホテルに投宿
▲大島陸軍大尉(前總督副官) 家族同伴二十六日午後七時五十分發列車にて歸東せり氏は早晚參謀本部に入るべしと

其の日

◇對獨講和條約に、支那の調印を拒絶せしは、其の背後に何者かの潛みて、烏渡一と芝居打たせし事は、既に世人の窺知する處也。而して此の黑頭巾が、上海に於て發行する雜誌、『ミラーヅ、レビュー』の主筆、ミラードなる米國人なる事判明せり。彼は米國上院の外交委員會に於て支那の調印拒絶は、予の勸告に基づくものなりと述べ居れり、之れ程確實なる事は無也。之には如何な反對論者も、聽を烏こけ云ひ得ざる可し。存じよ其處等にも啊然たるものあらむ。

◇東清鐵道の物騷ぎは、今も猶ほ依然たるが如し、我交替軍隊の輸送に際し、若し不埒あらば嚴重なる行動に出るを要す、軟弱は斷じて不可也。日本軍隊の面目に關す。

◇京城の有力者に依つて、大連に設立され居れる、滿洲殖產會社が、今回新に大計畫の水田を經營し、農作者として鮮人農民を移住せしむべしと、洵に結構也。斯る事業は、向後益々發せられん事を切望せざるを得ざる也。然れども其計畫は良きも、實際方法を誤らば、却て惡結果を來すべし、滿洲に於ける鮮人勞働者を、鮮內に於ける勞働者と、同一視せざる樣、敢て當事者の注意を促し措く。

◇某所に於ける、某氏の送別俳筵の作句中、死者を弔ふ句の四五ありたりと、もとより作句者の故意に非ず、之を知らざるが爲也、從らるゝ人も、亦之れを知らず、洵に洒落たる滑稽なりと云ふ者あり。記者元來俳を知らず、故に其可否を論ずる者に非ず、唯俳家の批評を聞き、此の如き眞面目なる滑稽が、俳界のみならず、世上尙ほ多々あるを見て、思はず噴飯に堪へず

東京商事市場株式會社株式募集

設立の要旨 各種物資の昂騰に際し國民生活の安定を策り、之れが需給を調節して圓滑ならしめんが爲め茲に本會社を設立企劃したり

中古洋服の輸入 世界的大勢たる物價騰貴は物資の缺乏に因りて止むを得ざる處なるも羅紗類の缺乏は殊に著るしく、洋服の需用頗る增加したる今日、此惡服に對しては到底堪ふる能はざるのみか、延いて產業能率の減退を來す虞れあり、然るに對岸米國は生活の向上著るしく毎年流行を逐うて止まざる結果、廢棄視して顧みざる洋服類の剩多きあり之を輸入して需給を調節せば有利にして且つ焦眉の急を極ふ一擧兩得の事業たるを何人も首肯し得らるべし

本邦美術の輸出と展覽即賣 東洋の美術國として慨惜措かざる本邦美術品に垂涎すべく熱望しつゝあるは內地は勿論海外到る所に充溢せり、加之觀光外人が年々其數を增加し殊に本年の如き觀光客の多き各ホテルは之が收容に苦める盛況を呈し、是等外人が買入るゝ美術品は莫大なる價格に達するに、斯界の弊風好商の販賣は容易に打破する能はずして、美術愛好者は常に不安疑惑の感に襲はれ、爲めに本邦美術の發展信用を失墜する所少ならず、本會社は茲に鑑み現代日本の誇として期する所の大家百餘名の參贊の下に最も權威と信用ある美術部を設けて之を展覽即賣し且つ海外輸出を策し以て未知の利源を開拓せんとす

特典と配當保證 本會社事業は夫れ如斯頗る安全有利にして、健實なる地盤と顧客とを有する事業を繼承擴張するに在るを以て、其第一期より確實に三割以上の配當を爲し得らるべく、且つ本社の株主は其愛玩する古書畫骨董品の鑑定及び委託賣買は勿論現代大家の作品に對し特に廉價を以て珍藏すべき優秀高雅なる美術品を廉價に獲得せらるゝ特典あり

募集要項

一、資本金總額 金壹百萬圓
一、壹株ノ金額 金五拾圓
一、募集株數 參千株(總株數貳萬株ノ內)
一、申込株數 拾株以上
一、申込期限 八月廿五日ヨリ同月卅一日迄
一、申込證據金 壹株ニ付金貳圓五十錢
一、募入決定方法 應募超過ノ場合ハ發起人ニテ適宜之ヲ決定ス
一、第一回拂込金 壹株ニ付金拾貳圓五拾錢(證據金ヲ含ム)

◎事業目論見書定款及申込書用紙等ハ各取扱所又ハ創立事務所ヘ申込次第送呈ス、朝鮮、臺灣、樺太等ノ申込締切ハ一週間延長ス

發起人總代
大葉久吉 宇津木鶴次 酒井泰 鈴木寅彥 鈴木錠藏

發起人(順はろい)
石射文五郎 石倉重繼 堀江正三郎 大葉久吉 渡邊勝三郎 竹村欽次郎 中小路壽三郎
浦邊襄夫 宇津木鶴次 紅林七五郎 山口恒太郎 藤野正年 越山太刀三郎 酒井泰
酒井五郎 佐々木文一 菊地正夫 美島龍彥 鈴木寅彥 鈴木久次郎 鈴木錠藏

贊成人(順はろい)
[illegible]

美術部贊助員(順はろい)
[illegible]

株式申込取扱所
[illegible]

東京市日本橋區長谷川町九番地
東京商事市場株式會社創立事務所
電話浪花四九〇三番 四九〇二番 振替東京四七九八五番

歸朝した西園寺特使一行

（右より）西園寺侯、八郎氏夫人、奈良陸軍中將、八郎氏、竹下海軍中將＝熱田丸甲板上にて

に加擔すべしとの風說ありたるを以て嚴重警戒したるが何等異狀無し

二、二十六日に於ける職工狀況左の如し

（イ）小石川本廠缺勤人員は平常の場合より少く就業狀態極めて靜穩なり

（ロ）板橋銃砲製造所職工就業狀態は平常通り

（ハ）火具製造所職工の缺勤人員は平常より多きこと四十名なり

（ニ）板橋技術職工缺員平常より多きこと三百九十名なり

岡總監勸告す　砲兵工廠の職工へ

砲兵工廠職工の盟休に就き岡警視總監は二十六日午後六時勞働會長吉川徹氏其他幹部十三名を官邸に招致し會見一時間半に亘り運動經過並に意向に就き委細聽取し自己の意見を述べ相互に諒解を得成可く早く從業する樣勸告せりと（東京特電）

新患一時に廿三
安州郡の慘事死者十一　國境方面の虎疫依然猖獗

國境方面の虎疫は依然猛烈を極め漸次南下せんとしては防止されつゝ一方京義線も南地より虎疫を輸入せむとし今や京城は南北より虎疫に包圍されむとす、是に打克たむとするには各自自衞の道を講ずるにあり

新義州　廿六日新義州に又復眞正虎疫二名發生す新義州守備隊にありては第一回豫防接種を實施したり成績良好（二十七日發電）

義州郡　廿四日義州東部洞に一名又東外洞に一名疑似虎疫患者發生又義州郡光城面化坪洞に鮮人一名疑似虎疫に罹り二十六日死亡す又城外洞にも發生したる疑似虎疫患者鮮人二名は何れも廿三日死亡したり（二十六日發電）

肅川邑　肅川邑に發生したる疑似虎疫患者は檢診の結果急性腸加答兒と判明す飛んでもない人騷がせなり（二十六日發電）

平南道　平安南道漁川に鮮人虎疫疑似患者一名發生す猶續發の模樣あり警戒を要す（二十六日發電）

益々蔓延の兆　安州郡最甚し

安州郡立石面高虎鎭に疑似虎疫患者一時に二十三名突發し十一名忽ち死亡したり病毒各所に蔓散し益々蔓延の兆あり（二十七日發電）

又復列車內に發生　乘客百六十名　平壤にて隔離

二十六日午後八時安東發列車乘客中に又々虎疫患者一名あり定州に下車後發見したるを以て同列車乘客百六十名は平壤驛前旅館に一時假りに隔離し直ちに消毒檢診に著手せり（二十七日午前著電）

愈々海港檢疫開始　新義州岩浦から來る船舶に對して

八月廿八日より虎列拉豫防の爲め北新義州、龍岩浦地方より來る船舶に對し左記場所に於て檢疫を施行することゝなり廿八日官報を以て告示のことゝなれり

平南鎭南浦、黃海道殷栗二浦、京畿仁川、全北群山、全南莞浦、木浦、麗水、海南、莞島、慶南三千浦、統營、馬山、鎭海、釜山、長承浦、方魚津、慶北浦項

右は滿洲各地の虎列拉漸く蔓延し本月初旬安東縣に侵入以來同地に於て病勢頓に旺盛となり新義州に於て汽車及び旅客檢疫を始め國境一帶の海陸を嚴戒して極力防遏に努めつゝあるも其病毒は終に朝鮮內に侵入し殊に新義州及び龍岩浦に於ては益々蔓延の傾向あるを以て之が防疫上同地方と船舶出入の關係ある各港に

仁川のは陰性
直に解放さる

第十六共同丸乘客なりし仁川の虎疫患者は檢鏡の結果二十六日陰性と決定直ちに解放したり

內地の虎疫
益々猖獗す

內地に於ける虎疫は愈々蔓延の兆を呈し各地に頻々罹病者を出し益々猖獗の傾向を示しつゝあり

福岡縣　二十五日福岡縣田川郡伊田町に疑似虎疫患者女一名發生し二十六日檢鏡の結果眞正と決定す（二十六日著電）

別報　同縣企救郡足立村に男一名田川郡伊田町に疑似虎疫一名發生檢鏡の結果二十六日何れも眞性と決定又同郡伊田町に男一名足立村に女一名の疑似虎疫患者を發見せり（廿七日著電）

門司　二十四日大連より門司に來航せる大朝丸三等船客一名二十六日虎疫と決定せり（二十七日午前著電）

廣島　二十一日天津發二十五日榮江丸にて長崎著列車にて二十五日廣島に來れる男一名二十六日檢鏡の結果眞正虎疫と決定せり（二十七日午前著電）

虎疫豫防注射を受けよ
ワクチン注射液は極めて反應が輕い

總督府醫院醫員の語る處に依れば當初府內に虎疫患者發生せし以來三四日間は豫防注射を需むる者日に卅人を降らざりしも其後日を經るに隨つて漸次數を減じ昨今にては殆ど皆無の有樣なるが危險身邊に迫るに及んで周章狼狽し少しく危險緩和すれば直ちに健忘性を發揮するやうにては決して完全なる防疫を爲すを得ず殊に本年のワクチン注射液は千葉醫官主任となり遺憾なき研究の結果製劑せるものなれば注射後の反應等も少く決して苦痛を感じ或は休養を要する程の變熱を爲す樣なければ進んで施術を享く可く注射液は數千人に對する分量は常に用意しありと

今日の豪雨
正午迄に九十二粍

二十七日朝來の豪雨は宛ら車軸を流さんばかり朝の八時九時頃には溷水路上に溢れると云ふ有樣であつたが格別浸水家屋はなかつたやうである、測候所で聞くと『西鮮沖合と木浦沖合とに微弱な低氣壓があつたので昨日來所々雨模樣を見た京城では昨日の午後五時頃から愈大となり廿七日の午前一時半から降つた雨が一時熄んだりして居たが今朝になつて盛んに降り續き正午迄の總雨量は九十二粍を越えた就中今朝の七時から八時迄も降りが激しく一時間に約三三粍も降つて居る、前に述べた低氣壓の進行が捗々しくないから多分今日は大氣が動かぬであらう氣溫は大分下降し正午迄の最高は二十三度四分であるから大分涼しくなつた譯である』

京釜線水害　二十六日來の豪雨に因り京釜線陰城驛附近切取個所に於て土砂崩壞し又三浪津驛附近築堤下部流失したるも孰れも損害輕微にして列車運行には支障なき模樣なり

牛を落した　奇拔な訴へ

二十六日午後一名の朝鮮人龍山憲兵分隊に來り落失届を差出し『私の大切な牛を落失しました』と云ふにぞ係官取調の結果右は京畿道始興郡水岩面烏南里四百十二番地農崔永元（三二）と云ひ牛に松葉を積み龍山に來り賣却の後强烈なる酒を呷りたる後岡崎町百三番地先空地に牛を繋留し暫く假睡を貪りたるが廿五日午前三時頃眼を覺したるに繋いであつた牛の姿が見えぬや盜られたのか夫れとも綱を斷ち切つて家へ歸つたのかと四方八方搜索したるも皆目分らざる儘訴へ出でたる者にて該牛は六歲黃色牡牛にて特徵は兩角著しく前方に突き出であり時價百六十五圓なりと

防疫義捐金　遼東新報社で募集

今回遼東新報社主催となり大連市虎列拉防疫費に充つ可き義捐金を募集する事となり取敢ず遼東新報社は三百圓を寄附せり（大連特電）

鮮人轢死を遂ぐ　京釜線三浪津驛附近に於て二十七日午前七時急行第四列車通行の際鮮人男一名機關車に觸れ即死し死體は制規の通り官憲に引渡さる

自轉車泥棒

長崎縣下[illegible]郡[illegible]五十番地無職宮澤安治（二一）は一定の住所なく所々を徘徊中八月[illegible]南大門通[illegible]銀行入口に立掛けありし自轉車一臺を竊取せるを手始めに數箇所より自轉車數臺價格四百五十圓餘を竊取し賣却せる事發覺し本町署に檢擧二十六日檢事局に送られたり

使と詐つて

京城府[illegible]町六二番地無職[illegible]（二二）は京城府林町二七番地金斗[illegible]方に到り同人の[illegible]銀行[illegible]陵寺に二十餘圓[illegible]預けある事を知りて二十四日[illegible]其の使と稱し詐欺[illegible]騙取した[illegible]

我海軍始つて以來
空前の大演習
十月上旬より二週間　大小の艦艇全部參加

十月上旬より二週間の豫定を以て舉行せらる、本年特別海軍大演習は二十五日其の規模を公表せられたるが演習區域は本州四國及び九州南岸の海面に亘り參加部隊は山下源太郎大將麾下の第一第二第三艦隊を始め中野中將の率ゆる練習艦隊千坂中將の率ゆる第二遣外艦隊並に橫須賀、吳、佐世保、舞鶴各鎭守府竝に大湊、旅順、鎭海等各要港部所屬艦艇全部にして未だ前例なき大規模のものなりと（東京特電）

第二十師團　機動演習
十月下旬舉行に決定

第二十師團秋季機動演習は當初淨法寺師團長統監となり旅團對抗演習實施の豫定なりしも今春騷擾以來地方安寧維持の爲め小分散配置せしめたる結果旅團對抗演習實施を取止め規模を縮小し各聯隊毎に聯隊長統裁衛戍地附近に於て十月下旬約一週間の豫定を以て實施する事に決定したるが龍山に於ては步兵第七十八聯隊步兵第七十九聯隊は當初三日間は聯隊長統裁の下に實施し四日目よりは步兵第四十旅團の命下に入り奧田旅團長統裁の下に步兵第七十九聯隊と對抗秋季演習を實施すべく又龍山騎工砲の特科隊も是に參加し淨法寺師團長は幕僚を隨へ親しく是を閱し最終の日に講評を與ふべしと云へり

亡友を偲びて
李完用悵然として語る
東洋民族主義の故趙子

自分が內閣を組織した時故趙子も亦閣僚の一人として國政に參與されたが其當時の子爵の主義を一言にして蔽へば東洋民族主義でも云ふか即ち日本とか支那とかの區別を超越して東洋民族は團結して東亞の文化を促進せねばならぬと云つた大方針であつたから當時の人々は何れも子の識見に推服して居たのである、子は其の如き所があつて從つて所信に邁進し時に獅子奮迅の勢を示し[illegible]の[illegible]融和の[illegible]に努力[illegible]した事は普く人の知る處であらう、氣性は進取的であつたから病床に居られて新聞を讀み得られない場合も家族侍者などに讀ませて世界の大勢から朝鮮內地の些細事迄留意して居られた特に過般の騷擾に就いては心痛一方ならず非常に心配され寧ろ騷擾が故子爵の病勢を昂進させたと云つても好い位である、今や內鮮融和が緊要の爲め反つて精神的に固まりつゝあるとは云へ戰後世界の變局に際し國家の前途益々多事の秋我民族の爲に一生涯を捧げられた故子爵の逝去を見たのは遺憾に堪へぬ、故子爵の言[illegible]

砲兵工廠職工
動搖の眞相
陸軍省發表

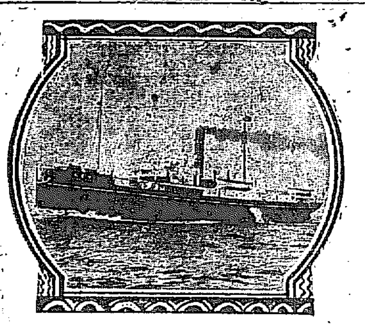
東京砲兵工廠職工動搖に關する眞相（八月二十五日夜乃至二十六日）左の如し（東京特電）

一、八月二十五日夜板橋方面に於ける電力裝置及び用水裝[illegible]

連絡船に虎疫？
島崎總督府技師の令孃　乘客全部神仙臺に隔離
直ちに檢鏡に著手

關釜連絡船高麗丸は二十七日朝定時釜山に入港したるが同船二等乘客原籍高知縣土佐郡小高坂村三百五十八番地當時京城西小門町官舍三號居住總督府土木課技師島崎孝彥氏三女セツ子（一）は船中に於て數回激烈なる下痢嘔吐を催し甚だしく症狀コレラの疑ひあるを以て同船は港內第一棧橋東端を過ぎ船首を廻轉したる儘停船し釜山港務課吉村港務官近石檢疫醫外數名及び水上警察署より和田警部其他係員同船に出張調查を行ふと共に患者と一般乘客を混合せざる樣夫々處置を爲したる上同船は直に神仙臺檢疫所前に廻され（一等二十四名、二等百五十名、三等五百餘名）乘客全部三十六時間隔離せらるゝこととなりたるが患者の吐瀉物汚物等は目下係員に於て檢鏡を行ひつゝあり若し虎列拉菌を發見するに至らば全部

更に五日間　同所に隔離せらるゝことゝなるべし患者は父島崎技師に伴れられ豫て郷里に歸省し居たるが八月二十四日午後[illegible]神戶[illegible]通り三十番地なる親戚大石榮次の宅に一泊二十六日同神戶發同夜下關より高麗丸に乘船したるものなり



月夜の網曳
五道沿岸汽船行脚
月明千浦聽倡歌　三千浦沖にて　京魚生

急に外が騷しい、騷いで甲板へ、唯事ではない喧嘩か、折柄酒ぎ付けた乘客、ナール程網曳か、賑かな鼓笛の聲を絕つ歌の聲、夜樂進に泊するの詩

郵便物が來ると船は直に出帆した、甲板の前後にはたわいもなく乘客が寢て居る、內には悠々と煙草を吸つて居るものもある。

夜露は身の毒

と船室に這入つて、最ふ眠つてベットにもぐると、外部が騷々しい仕舞つた。だか外部が騷々しいので目を覺すと月は明かに天は澄み切つて高く網を揚げた三四艘の漁船も碇泊して居る小船も居た耳を澄ますと陸上には澤山な男女老若の騷がしい叫び聲が聞へる、時節柄鰯が漁れて早速甲板に出ると、其處には乘客の多くも欄干に寄つて、不思議に陸上を眺めて居る、騷ぎの聲は益々大きくなつて來た、何事だらう

ひつきりなし

に騷ぐ聲の、唯事ではないが、喧嘩でもない樣だ、船の入る乘客も其の譯を知る者はない。折柄其處へ悠々と乘客の鮮人がやつて來た。彼れは何ですと聞くと、彼は笑ひつ、彼れですが月が好いので此處の者が集まつて網引をやつて遊んで居ます、此樣な夜更けまで御苦勞な事です、と云ひつ、彼方に行つた。成程話を聞いて居たら網引か、と始めて要領を得たのであつた、網引は此の邊の網漁遊戲らしい、何處からか太鼓の音が聞へて居る、けたゝましい胡弓が

平和な海上の

月夜を破つて、鋭く聽いて來るかと思ふと、忍ぶ如く搖々と銀波をすべつて、滑らかな歌の聲も聞ゆる、其の悲調を帶びた調子と、賑やかな太鼓や胡弓の音は合はぬが、一きは聲張り上げた歌の聲は行人の腸を絞る樣に鋭かつた、と見ると小船に乘つた白衣の數人が、此の賑やかな音樂とともに漸次此方に近寄つて來た、歌の調子も太鼓の調子も、胡弓の調子も急に變つて、今度は浮れた調子になつた、其賑はしさは

巧みに陸上の

騷ぎ聲と合つて此處三千浦の夜は、彼等の歡樂に明けるかと思はする、目の當り此光景に接した拙者は思はず夜樂進に泊するの詩を想起せずにはをられなかつた、其の妓生の歌がよしや後庭花に非ずとするも、客子夜深猶不寢月明千浦唱歌

本紙讀者慰安會
廿八、廿九兩日喜樂館にて開催
浪花節と活動寫眞で　耳の正月、目の正月

本社は本紙讀者慰安の爲に二十八、九兩日に亘り午後一時より本町喜樂館に於て讀者慰安會を開催すべし當日は目下滯城中の銀行諸會社各團體等の招聘に應じ連日懇談講演をなし好評嘖々たる吉田小圓一行出演し妙技を揮ふべく喜樂館獨特の活寫を其間に配置撮影する筈

讀者は本紙刷込の無料入場券を持參陸續來場せらるべく兩日の演題左の如し

二十八日
孝子迷の印籠　桃中軒一若
善惡應報　大高源吾　吉田小圓

二十九日
書損の掛軸　桃中軒一若
乃木將軍
南部坂雪の別　吉田小圓

清香園の雅宴
劍花坊氏の即吟席書

雨後奧庭の離屋にて二十六日午後六時より清香園に催せる川柳界の第一人者井上劍花坊氏本社招待會は加藤社長以下本社幹部連出席雨後の一入線增せる奧庭の離屋に清冽なる瀧の音を聞きつゝ打寬ぎたる清宴を張りしが席上劍花坊氏の狂句と川柳との差別對照、忠臣藏の眞說等に關し興味津々たる談話あり酒間の興に乘じて左の席書の筆を走らせ十時清興裡に散會せり

灯頭

支那人は大欠伸をして居るが食物を見ると直ぐ夫を外して甜瓜や胡瓜を半分の値で盛んにパクつく▲殺菌力があるからニンニクを鼻の穴に詰めて居るのは可いが大きな口をパックリ開いて平氣で濁つた空氣を呼吸して居る▲虎疫に罹るものは非道非道な者で正直である者は決して流行病に罹らない心配はない[illegible]

物騷な虎疫流行の際には亦滑稽な事も少くない▲虎疫豫防として

傳染病

▲吉野町二丁目八[illegible]は二十五日赤痢[illegible]南米倉町[illegible]は腸チフス▲中林洞[illegible]腸チブス[illegible]順化院へ收容されたり

東京現狀

[illegible]

仁川通信

[illegible]四十五錢と九丁宏に寄付し[illegible]

連絡船上陸客

[illegible]

紛失廣告
一、仁川取引所株　五株　名義　水野淳治郎
一、同　五株　同
右拙者ニ於テ紛失セシモノニ付キ無効タル可キコト此段廣告候也
仁川濱町　山根照吉

樂器と蓄音器は
京城本町一丁目（電氣會社前）山葉樂器朝鮮代理店
發賣元　山口樂器店
振替京城五二五

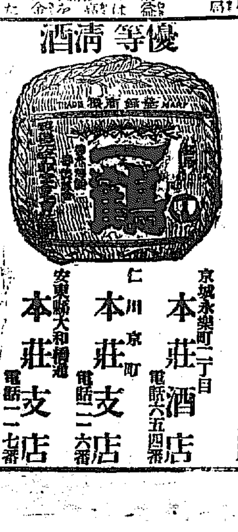
第貳回朝鮮殖產銀行債券
八月二十八日限　募集締切
朝鮮殖產銀行

米國グドリッチ會社製
自働車及自轉車用タイヤ及チユーブ各種
在庫豊富、價格低廉、取扱親切
御注文次第何時ニテモ迅速積出
仁川海岸町　ベンネット商會

優等清酒
京城永樂町二丁目　本莊酒店　電話六五四番
仁川京町　本莊支店　電話二六番
安東縣大和橋通　本莊支店　電話二七番

製品販賣開始
石綿製品各種
群山港錦町十二番地
朝鮮石綿礦業所
礦區　忠淸北道洪城郡廣川面　同　靑陽郡飛鳳面　同　京畿道楊平郡雪岳面

故李太王殿下御嘉納品
上　一瓦入　一圓五十錢　廿瓦入　二圓八十錢　四十瓦入　五圓二十錢
特製　十瓦入　一圓廿錢　廿瓦入　二圓廿錢　四十瓦入　四圓廿錢
京城太平通り　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番



外科　皮膚科醫院
瀨戶
京城旭町二丁目（舊三丁目）
（診察夜九時迄）（電二四九八番）
醫學士　瀨戶潔

第五版

長春より(一)（支局）

寬城子事件の勃發により與りたる長春市民會が戰死軍人弔慰金として一般市民より募集せし寄附金は一萬二千八百餘圓に達し此の中より支出したるは戰死傷軍人の香奠及び見舞金として一千二百四十五圓、戰死傷警察官同上二百七十五圓、派遣部隊慰勞の寄贈品代一千五百三十四圓餘を始めとして其他を差引尚七千數百圓の剩餘金を出し別に正金、鮮銀、三井、鈴木等より各五百圓宛寄附の事になり居れり勿論殘留部隊の一箇中隊の引揚る迄には如何程の費用を要するかは判明せざるも兎に角過半以上の剩餘金を出すは確實なるもの、如く此の剩餘金を如何に處分すべきかは一の問題にして或は長春市民の福利の爲めに市民會の維持費に充つべしとの説あり又其他の方面の意見を綜合するに目下調査中なる軍隊慰勞の寄贈品買入れ費に充てんとも云ひ又目下調査中なる自衛團の費用にすべしとも云はれ未だ確定せざるも一般市民に於ても其の寄附したるものなるを以て他に流用するは甚だ面白からぬ事にして剩餘金は一先づ寄附者に割戻しの方法を採り市民會は其れと共に一時解散し然る上にて商議會設立の要あれば改めて一般の諒解を得始めて市民會の寄附を受くるが至當なるべしとの説最も有力なる模樣出委員中にても此説を採るもの尠からざれば或は斯る形式の下に寄附金の處分と共に一先づ市民會は解散さるゝに至るならんと思はる

▲次に附屬地の自衛團設立問題に就ては既に過日の市民會委員會にて取敢ず其設立を決議し目下細目に渉り調査中なれば其の上にて確定的發表の筈になり居れるが此れに就ても亦少からざる異論あり關係當局の內意としては敢て反對せず或は賛意を表し居るも表面は兎も角裏面に於ては直接警備の任にある當局の惡感を釀して迄も今遽に自衛團を設立するの必要あるは頗る疑問にして警備上何等支障なき立場にある我附屬地にして自衛團自ら銃を以て起たざるべからざる程非常時に際すれば此際特に警を大にして自衛團の設立なくとも市民有志者は奮起して其衝に當るべきは言ふを俟たざるべし何れにせよ十七歳以上四十歳以下と云ふ如き常に訓練なき烏合の衆に等しきものにて斯る大事の場合に際し如何程の働きを爲し得らるゝかは之亦問題にして彼の日支交渉當時に徵するも思ひ半に過ぐるものあり常備としてはなく應急準備として銃器を備置くに就ては市民として敢て反對を唱へる者はなかるべきと共に赤自衛團設

關東州に於ける 水田と鮮人農

滿洲殖產の試み

滿洲に移住する朝鮮農業者をして之れに生活の安定を與へ之を保護して將來移住當初の目的たる以上に彼等をして相當の資産を造らしむる事は內外官憲及び滿洲在住の內鮮人識者の一般に希望し畫策する處なるが之れが第一步の實行は現今多數の滿洲移住鮮農業者は殆ど恐く貧窮にして支那人地主の下に小作し其の收得の大部分を前借金の利子又は小作料として

地主に絞り取ら

れ其家產の借料を以て彼等の粒々辛苦は其の餘す處幾何も無き有樣にて彼等は容易に小作人境遇を脫する能はず滿鐵產業課及び東拓等に於ても滿洲移住鮮人を自作農とするか又は內地人地主の下に收得多き小作人として其の幸福を增進する事に就き研究中なるが現今にては滿洲各地の支那官憲に於て不便なると殊に滿鐵の事業に當つて支那人地主との間の折衝等思はしからざるものあり問題は容易に進捗せざるが關東州に於ける

我が租借地內に

於て水田の經營を爲し漸次北方に擴張するは最も前述の諸問題を容易に解決するの一策なるべし

しこの識者の間に行はれ來りしに之れが實行の一步として京城中村再造氏林田金次郎氏古城梅溪氏等の經營する在大連滿洲殖產株式會社にては豫てより支配人和田篤郎氏の名を以て關東州普蘭店管內鳳凰屯會麥家屯東方の官有地一千二百四十町步を水田經營用地として貸下を其の筋に出願中なりしが過日認可の指令を得たるが貸下年限は二十箇年にして內十箇年は無稅にして十箇年後は百坪に付き年額金十錢の地料を納付する事となりたり同會社にては向ふ

七年間に熟田と

する計畫の下に本年度より多數の鮮人農業者を招來し開墾に着手する筈なるが同地は關東州內の一の水量を有する大沙河の下流に位し約六百間の溝渠を開鑿すれば自然の勾配にて容易に灌漑を爲し得べく竣工後に於ては外國堤防貯水池用水溝內部排水溝農舍倉庫農村落等の敷地を除き成功水田二百七十七萬千八百五十坪を得べく收入は大正九年度を初收入とし九百四十四圓六十三錢に二千三百三十三圓五十五錢にし大正二十年度に於ては

年額約十六萬圓

收入を見るに至るべく斯くの如きは獨り同會社の成功のみならず關東州及び滿洲一般に亘り水田經營者に善良なる刺戟を與へ延いて滿洲移住鮮農保護問題の解決に一步を進めたるものとして東拓及び滿鐵產業課等の獎勵する處にして該水田事業は頗る順調に進行さるゝに至るべし

黃海の旱害

仁川商業會議所調査

一般生活狀態

今黃海道に於ける鮮人農民の貧富の程度に依り之を上農中農下農に三別する時は上農中農に在りては未だ若干の餘裕もあり生活上の窮境に陷るが如き事なきも下農界に於ては差向きの生活にさへも既に窮し遂に及び郡に於ても之が救濟の方法に就き深く憂慮し居るも未だ其の的確なる何等の方法もなきが如く地主に協議して地主より明年收穫迄の食料を貸付を爲さしめんとするも之等は到底要求に應ずる事を得ざるべし結局殖產銀行其他より借入を爲す等の方法を執るより他に方法なかるべし又滿洲粟の輸入に待つの外策なからんとす何れ遠からずして其の具體的方法なるに就ては多分總督府より指示あるべしと傳へらる

▲數日の間に於て遽かに十數名の虎疫患者を出したる長春附屬地は茲二三日小康を保ちつゝあるも防疫當局に於ては協議の結果二十日より消毒的臨時大清潔法を行ふ事となり目下一般各戶に渉り係員出張し清潔法を勵行し居れるが他に比し虎病の猖獗なる割合に赤痢、腸窒扶斯の如き患者の發生多き事は既報の如くにて其の後猶頻發し目下附屬地居住者のみにて避病舍に收容

五名、張は六名の部下を隨へ赴旅長張煥相を招き之が整理に當らしむる事となり二十日同旅長は吉林軍の鮑貴卿第二混成旅長は奉天、黑龍兩省より來りし部隊を以て補はる、も混沌たる吉林軍の整理は甚だ困難なる處よ

一般市民は既に本年作の作付を終りたるが作付は殆ど全部は未だ終らず

在穀高　黃海道各郡を通じて現在の在穀數量は粳十四萬一千九百石粟三萬四千九百石大豆二萬九千石小豆四千二百石小麥二萬六千三百石粟十二萬五千九百石にして主なる穀類數量を各

郡別に示せば左の如し

郡別	粳	玄米	大豆	粟
殷栗郡	六、〇〇〇		三〇〇	二、五〇〇
黃州郡	三、八〇〇	五〇〇	一、八〇〇	二、三〇〇
信川郡	六、五〇〇		二、五〇〇	三、五〇〇
遂安郡	一、〇〇〇		四〇〇	二、〇〇〇
海州郡	九、三〇〇	四〇〇	一、二〇〇	七、〇〇〇
平山郡	四、六〇〇	一、一〇〇	一、二〇〇	一、三〇〇
新溪郡	一、〇〇〇	一〇〇	一、〇〇〇	二、〇〇〇
松禾郡	一、〇〇〇	二〇〇	二〇〇	二、〇〇〇
載寧郡	一、二〇〇		二〇〇	七、五〇〇
瑞興郡	三、〇〇〇		一、〇〇〇	四、〇〇〇
延白郡	七、〇〇〇	二〇〇	三〇〇	一〇〇
鳳山郡	五、三〇〇	五〇〇	一、〇〇〇	二、八〇〇

海州郡實狀

畓作　本郡は山間に位し小流多く土地肥沃にして又郡內の一部は載寧江の灌漑を受け比較的用水潤澤なりし爲め畓作は稍こし受けたるも八月上旬に至りて颶風に逢ひ爲めに穗育に害し開花を散じて早害に加ふるに一割餘の不作を併加せり若し此の降雨なき時は平均七割の減收を餘儀なくせしむるも幸に降雨あらば先づ五割の減收に止まるべし

畑作　畑作は廣汎なる作付を有し殊に豆類は年々多額の收益に達し居りたるも本年は其以上の不作にして大豆の如きは辛ふじて莢を作りたるもの殊に小豆に至りては全く收穫皆無にして麥類はせめての慘害を免れたるものあり而して斯る亦今回の降雨の無有によりて更に影響を被るべく幸ひに降雨あらば大豆小豆綠豆粟を通じて五割乃至

七割の減收に止まるべき若し降雨なければ八割以上九割の減收を免れざるに至るべし

建物會社分立

前既報の如くなるがその後奉天有志者中には建物會社を創立すべく寄々協議中の由なりしが其の後愈々具體化し資本金は五十萬圓資本のものとし之は三百萬圓資本の關係上一株は原口、一は古賀の三百なる事に決定せしが發起人たる內藤、野中忠太、松介田周俊、手塚安彥諸氏にして奉天を中心として沿線各地に渉る土地建物に關する業務を營むとするものにて既に奉天に於ては滿鐵附屬地及び商埠地內に一萬五千餘坪の土地を得たれば近く既に家屋建設を行はんとするものゝ如くの鑑は十分の諒解を遂げ居れりて其人氣と既にて漸く一般に沿りが本年明迄に決定の上は發起人の承諾を得て株式を公募すると申込を行ひ十月一日を以て創立總會開催の豫定なりと又一つは鐵嶺滿洲會會社を中心として資本金五十萬圓を以て土地建物の貸貸並に工事設計請負監督等其他の事業開始し且つ建物の賃貸及び仲介起業の計畫あり又百萬圓資本にて事業を行ふ豫定なるが遠からず創立を見るべしといふ

虎疫に敵はれた 哈爾賓の慘狀(一)

傳家甸江避病院の慘狀は既報の如くなるが同病院庭內四五百坪に充滿せる野外の患者三棟の長方形病舍に溢れむさせる收容罹病者と合すれば其の總數何に達するか詳らかにせざるも此の無數の虎疫患者をして斯く亂暴なる取扱をなし平然として顧みざるの支那當局の處置には呆るゝの外なし何人か一度同病院に入りて此の慘狀を正視する者あらば恐らく其の黴菌の恐ろしきを知らざる者乎或は神經の鈍き者以外の爲し能はざる事なり此の如きは

人道上默視する

能はざる事にして如何に支那の衛生思想が幼稚なればとて餘りなる事にして其の甚だしきには痰歎せざるを得ざるなり該院庭內野外に在る患者は勿論醫藥の屆き居るべきもあらず日中は炎天に曬され夜は冷氣を催せる露に暴され朝に死し夕に倒れ屍體は累々として橫はり患者の排泄せる汚物●庭草を浸して爲めに草色を變ずる有樣なり故に同所の現狀は患者に治療せしむるに非ずして寧ろ患者の捨場たるの觀あり此の如き危險なる狀態を放置せむか其の仍つて及ぼす處は獨り支那人而已ならず各國居住者も又同じく其の害を被るものにして現哈爾賓の狀態を一言以て蔽へば恰も黴菌中に生活し居ると同じきなり支那側の現狀には防疫に勉むるの或は消毒を嚴にするの投ては飮食物に注意するの

手段を講じ居る

如何に相當の手段を講じ居るも彼の慘狀を見ば如く辯するも徒らに口先に而已防疫を唱ふる事は徒らに口先に而已防疫を唱ふるものにして現に支那警察の發表を見ても該院に於て死亡せる者の如きは別として傅家甸市中にて十八日一日の死亡者が百七十一名十九日が百五十八名と稱し居れり在る事なれば此の際在哈爾賓各國領事團は須らく一致して支那當局に向け注意を促すの必要あるべきなり目下我が防疫事務所は居留民會內に設け巡查七名に

日夜防疫事務に

書記三名書記一名通譯生二名にて主任となり囑託醫二名外に中山、介田兩醫師當り居れるが何分にも日々續發する現況にて殊に手不足なる爲めに不眠不休の狀態にて家へ歸らず一時に應じ何れも各自も手を下し消毒より患者の處置の迄一々爲さざるべからず殊に彼の恐るべき傳江院內に入りて其の危險を冒して往復せざる可からざるには日夜往復に各員共に殆んど過勞にて綿の如く疲れつゝ孜々として其の任務に盡し居れるには感謝の外なく何れ彼等の勤勞に對して表彰あるべき之れを內地或は朝鮮に於ける虎疫の趣を異にし居れば恰も軍人の殊勳者が金鵄勳章を受くる者の如く之れ等も夫れと同樣の表賞を爲すの要あるべきなり

商況

株式

東京株式（至急電報）

	二十七日前場大引	前日比較
東株	三一四、九〇	二四〇高
新	三〇三、〇〇	同
鐘紡	一八一、一〇	二四〇安
新	一六一、九〇	一〇〇安
一新	一二三、〇〇	一〇〇安

京城現株　標準値段

	印賣	印買
朝取	元、〇〇	一六〇、〇〇
朝郵	三〇、〇〇	四〇、〇〇
電興	三〇、〇〇	二六、〇〇
皮革	三〇、〇〇	一五、〇〇
東紡	三〇、〇〇	一四、〇〇
京紡	五〇、〇〇	三八、〇〇
朝紙	三〇、〇〇	五八、〇〇
朝新	三〇、〇〇	一六、五〇
南拓	三〇、〇〇	三九、五〇
滿毛	五〇、〇〇	一七、〇〇
京新	三〇、〇〇	五八、〇〇
鮮煙	三〇、〇〇	二八、〇〇
鮮鐵	三〇、〇〇	三七、〇〇
鮮土	三〇、〇〇	三八、〇〇
東實	三〇、〇〇	一六、五〇
仁倉	三〇、〇〇	一〇、五〇
製粉	三〇、〇〇	一九、〇〇

殖銀株昂騰

殖銀は現在資本金一千萬圓を二千萬圓に增資の必要ありとし當局に對し申請せしが其の新株の割當は舊一株に對し新株一株の割當を爲す事に決定し此の增資は近く實現する運びに至るべく目下其の內容を研究中なり斯く一株の新株割當を見る事となれば其の將來は多大の利益を見るものと見られ京城市場にても之れが人氣は昂騰したり

上取株急反撥

排日運動旺盛を極めし當時は遂に九十圓を割りし上取株も最近に至り九十八圓方の騰勢を來したるは其の後引續き鈍化したる結果なりと見られ居り

朝紡はヂリ高

朝鮮紡績株は買人氣益々旺盛にて今朝地方筋の買物は三十圓の新値にて商談纏まりたり

地方人の端株買

近來の人氣は又もや前首相が東北大會に於いての演說により當分一切の物價下落をなさずとの見越地方人のプレミヤを付ける有樣は一夜造りの新會社株さへ二三割の會社株にさへ相場をたて其の迄も弗々地方人の手に入りて買はれ居る模樣

現物同業組合

京城に於ける株式現物店は既に十軒を數ふるに至りたるを以て營業上の可及的統一並びに取引の圓滑を期する上に於て同業組合組織の必要を生じたるを以て明二十八日午後六時より花月に集合し之れが打合せを爲す筈

本日の商內株

鮮銀二百十八圓より六十八圓迄六十枚▲電興二十四圓より二十五圓迄百枚▲朝紡二十圓にて三百枚▲同新三十圓にて五十枚▲商銀五十圓にて三十枚▲東拓新七十五圓より八十圓迄百枚▲滿鐵新三十七圓五十錢にて二十枚▲京南新二十三圓五十錢にて百枚▲鮮銀新十七圓にて二十枚▲仁取新二十八圓にて五十枚▲東株新二百九十圓にて十枚▲日本海運十七圓五十錢にて二十枚▲蒲鑛四十一圓にて百枚

兜町だより

局面は益々好調を以て展開せんとしつゝあり一片の戾りも見て高を括りて居たものも大分驚慌して來たらしい▲主力株はマダ其の色彩を現はして來ないが買物は如何にも優勢になつて來るべき事業の素質株式の真價から見て問題視されつゝある如何はしいものゝ迄メキ〳〵買進まつゝある▲東株は一時上ずツと高人氣に抵觸に來り

北濱だより

▲何だか今一ツ賴りない傾向が殘されて見ゆるが相場は郤々頑強だ▲大阪の取引所の東京入りをした金が翌日からいよ〳〵東京の取引市場に對する人氣の硬化を示して來たので大勢は今後も分らないがれて居るのだ▲中鉢法から云へば其の本株に合流して一度出來た形勢を示したので▲東京側の一寸した出來事に仲介人に對する懸念を拂つて振合を認めて居たが其他を見てからでも遅くないと云ふのが大方の觀測らしい

米況

東京期米特電

	二十六日後場	二十七日前場
當限	三十八圓二十一錢	
中限		
寄付	三十七圓八十八錢	三七、八六

大阪期米特電

	二十六日後場	二十六日前場
當限	四十圓九十六錢	
中限	三十九圓六十五錢	三八、五九

寄付	高値	安値	止め
三七、六三	三七、六九	三七、五七	三七、六一

正米 二十一錢高

神戶期米特電

	二十六日後場	廿六日前場
寄付	三七、四八	三八、四九
高値	三七、五〇	
安値	三七、四五	

正米變らず

下關期米特電

二十七日前場（晴）

	當限	中限	先限
寄付	四〇、三	三〇、三	三六、八〇
高値		三〇、三	三六、四〇
安値	三〇、九	三〇、三	三六、〇
止め			

仁川期米

二十七日前場（鮮人買に氣丈）

前日引尻強硬に打止めし折柄今朝に到れは西南の風に大雨を添へ斯いては阪地の氣乘薄を移しても前日の雨相場に一頓挫せしも鮮人筋の中堅筋で寄る迄にあつても鮮人筋の前途の強い要求は三十九錢▲第一節當中出來不申先引の買物は鮮人の堅甲の中に入れた今朝の頃の買ひ追ひ込みしも押目に四十二錢より三十八錢と戻したるも四十八錢より九錢と下り▲第二節當中出來不申先の▲第三節當中無商內⑥の買ひに四十八錢より九錢と辿りしも押目⑦の買ひに五錢と下りに追ひ込み▲第四節當中出來せず鮮人の買物に十五錢と戾りしが現れ六十五錢と上り十錢と反撥せしが鮮人の思惑買ひに五十八錢と下り▲第五節當中出來不申先五十八錢より六十三錢と上伸して四錢押し四錢押にて打止めたり

軟派踏退き高

前日の弱相場に狼狽して安値に突込み居りし弱氣筋は更に今朝の鮮人筋の強硬を見せ⑤の全團の買物に一擊を加へて見るべく五十錢を爲上げしかば弱氣の陣容漸く亂れ⑦の煎れ買にマバラの踏退きを惹起し遂に七十三錢の反撥を示せり

市場雜觀

打續ける喜雨の崩れ相場に付いて一鮮人語りて日く最も此頃の相場は一夜の內に俄か材料が湧出して活殺の突飛な大相場を演ずるので寸毫も油斷は出來ませんが併し旱天高の相場が雨に安いのは極り切つた話で何んでもそんなに狼狽する事はいりません勿論先日の雨と云ひ又今回の雨と云ひ農作物に取りては何物にも替えられぬ好雨で百姓の爲には無上の喜雨に違ひはありませんが併し此の雨が一ケ月も早く降つてくれたら新米の出盛を見かけて此の高い米を買はんでも百丁も千丁も下値の米が買はれもすればましよが今降る雨は本の人氣押へ位いに過ぎないので餘り大した蘇生は發東無い事で例へ幾分の旱害を見るにしましても到底の一帶で三割の減收は免れぬ事と覺悟して此の高い米を買つて居るので假に平年作の買收が一千三百萬石と見積りて三割が減ずれば九百十萬石の賣收額になるので夫れに對する現在の朝鮮人の米の消費額を增加されて居る生活程度が非常に贅澤に成りて持つて居る人は一千萬石よりも分らんと云ふ不足額を見るかも知れない之れを目前に控へ來年の作も見込み本年度の米は他に輸出するのは一寸不可能と存じます之で米價の調節策を行ふ如何ても朝鮮米の前途は誠に杞憂に堪へぬ次第で此の論を吐いて押目を狙つて居るが鮮人の多くが此說と大同小異の感想を以て居るので如何なる趨勢を辿るかは果して如何なる事か本年の米價は特に研究を要しきか先分の調査を重ねて乗出されば成功者は定期師の人に多くなる樣な事がない▲も言へぬ

仁川米豆取引所仲買人

內海仲買店

電話長六二一五・六三〇番　電略（ウ）又ハ（ウ）

二十七日前場

	寄付	高値	安値	止め
一節	四三、五〇			
二節	四三、七〇			
三節	四三、三〇			
四節	四三、六〇			
五節	四三、五七			

◇公定相場
◇出來高　二十四萬五千百石
◇帳入値段　當限 中限 先限　四十三圓四十三錢

(仁川)白米の目先き手詰まり引手待ちの買物を消化して引綱軟派の旗色稍々揚がり五十三錢迄ヂリ〳〵打止めたるが鮮人筋の買氣更に衰へず飽迄旱害を見越して進まん振合ひなると肝心の正米が寧ろ安値にて持合ふ時は眼先一段の反撥あるや測り難し

白米は持合ひ

過般來不引合ひを唱へし白米も漸次採算値に鞘寄せして市中卸値は標準五十二圓三十錢迄引締まり昨今三日は全く落付模樣に持合ひとなれるが高値は五十二圓五十錢もあれば安値は又五十二圓內輪を維持せる處もあり各精米所共前約注文尚多きも市中賣は或範圍を限り何れも弗々賣應じつゝあり

支那粟更に安し

此兩三日來人氣惡化の支那粟は昨市況更に安含み乍ら海城八月積出一車十九圓九十錢遼陽現物五百十八袋二十圓にて手合せ行はれ海城現物としては矢張廿圓五六十錢見當に當り人氣の割には上値の商內なりしが前約品の入荷は昨報の如く一時二十何車といふ遞著に接し金融の不如意に加はへ倉庫の不足せる事は荷受け主に取りては大なる打擊にて夫れが爲め該荷物の引取方に付ては各自の苦心一方ならぬ模樣なれば崩れ機先の人氣は愈崩れ今朝は弱氣は海城現物の十九圓五十錢を唱へ高きも二十圓の上を出でず延いて先物も略ぼ同樣の成行きを呈せり買人は多く賣物多きに反し買人は多く見送りなると兩の爲め午前中商內出來せし者なし尚昨今の需要地の現況は沙里院安州其他の地方共既に相當現品行渡り居れるも需要者側の資金不調澤なるが爲め荷捌け不良を報じ居れるに反し元山方面は本月十五日より鐵路輸送不圓滑なりし爲め爾來同地方の入荷非常に少なき由にて目下在荷稀薄によりて逆に三圓方の昂騰を示せりと

大豆漸次下押

一時思惑氣分のありし大豆も其後期待に反して旱害地よりの進口なく搗てゝ加へて小豆等の氣崩れに嫌氣を催ふし來れる折柄銀行間の金融梗塞と倉庫の不足等は更に人氣軟化を餘儀なくして氣配は逐日下押し步調を辿れり今朝は龍山物二十圓唱へなるも買人は殆ど氣乘りなきに似たり

京城正米市場

京城岡崎町

福岡精麥所

電話長武堂六四

（後場　前場　白米　麥）

地場精米筋は內地商談の不引合ひと目先の成行きを案じて依然として買氣を進めず此處原料は手持の入庫米を以つて振當て居れる現狀の處へ昨日來の雨は兎も角比先の安材料なれば荷主しても自然之に壓迫せられつゝ今も何分高値掴みの物なるも早害人氣の拔けきる上定期市場も今朝の雨を厭ぬ逆に上足を示せる等にて容易に安値には靡き來らず今朝は抽摺並立にて買入四十二圓五十錢四十二圓以下を唱へ兩者の値違ひ少なからざれば商內目行はれず市況は寳高買の聲に呪ひの姿なり

仁川正米市場

前日米の大雨に頭打の光景を示したる正米市場も安値は更に買手無く且人氣安に過ぎたるが買方も頗る上の天候を睨め又內地不引合の商勢より買氣進まず變方共見送りの狀態にて更に取引行はれざるが精米筋の必要には弗々小口商內に引せられつゝあるが小澤三▲神力の今摺上物四十四圓三十錢▲出種の上物四十四圓五十錢良都の上物四十四圓八十錢▲摺立米四十二圓卅錢見當に據かの手合せを見るに過ぎざるが其他雜は更に頓挫の光景にて賣買皆無の狀態なるか如し

釜山正米市場

內地期米變化なきも當市場人氣ダレ氣味となり弱保合の三等神力四十三圓六十七錢にて五千五百叺許り出來したり大豆釜物は十八圓三五十錢所にて十八圓五十錢を唱へ取引一千二百叺ありたり向ほ新大豆は京畿物二十圓二十錢所なり二十七日（釜山）

三品

▲二十七日前場

綿布二錢　十六圓九十五錢

八月限	五五五、〇〇
一月限	五〇八、〇〇

綿布追々調子付

綿布は頃日來徐々上向きの折柄昨日來の降雨は旱魃地方に對する取引懸念を輕減して漸次買氣を進めんとする傾向あり今朝は大阪綿糸布高と相俟つて人氣は更に良好に向ひ三エー現物又々元の五百圓の唱へに復歸し殊に先物に買氣を注がるゝ振合ひあり十先は二三十錢高の二十三圓六十七錢に上り十六盤物の如きは十先二十圓三十錢迄手合ひあり先物現物共に賣物極めて寥々たり

演藝案內

壽館　本町二丁目　電一〇五〇
浪界觀音龍洲中軒秀右衛門一行
當る八月二十七日より午後七時開演
▲相州孝子傳　桃中軒秀松
▲東の花男一疋　北都家一二三
▲義烈百傑　桃中軒秀久
▲快男兒　旭伯龍
▲水戶黃門記　秀右衛門
▲餘興「天下一品」雲進坊
當興行は浪界新星大家物眞似奈良丸眞似奈良丸奈良坊

大正館　櫻井町　電話八七三
日本活動寫眞株式會社代理店
當る二十日より特別興行（入場料普通）
〇〇寫眞「ハイラス」「スパイ」全五千呎
米國ヴァイタグラフ會社傑作
●日活會社本年新規大撮影
日本三大仇討の一伊賀越三十六番斬
◇荒木又右衛門一代記 全七卷
古今無雙の大劍客荒木又右衛門の幼年時代より剣術修業を經て試合なし數々の武勇談を仕官し後伊賀の渡邊に到り怨敵に對する仇討の大成功を以て其の本懷を達し傳說的の最も有名なる事跡を…

浪花館　京城明治町　電話二六〇
京阪浪花節の泰斗　吉田奈良丸一行
當る十六日より毎日午後七時開演
▲浪花節　（桃中軒）
▲落語　五郎
▲櫓酒　家
▲掛合噺
▲落語 落語 長唄 落語 落語 人情噺
▲大切 喜劇

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番　有樂部改
當る八月二十二日より特別大提供
米國キーストン會社特作
印度風俗地獄
◎滑稽活劇 浴槽の危難 全貳卷
米國ラスキー社作ヘ ンターターブル
氏作マガレットターンブル女史脚色
◎人情活劇 異鄕の人 全五卷
同 早川雪洲氏 邦人俳優 青木鶴子孃出演

兒電也　全三百五十五場
日活會社本年度の新撮影尾上松之助の當る
の新派劇人間の心と大蛇の術活劇
日活京都派俳優多數出演
八番

文樂座　本町五丁目　電二〇八番
當る二十七日（七月替り）
▲喜劇　スズメ會男女優劇一行
▲笑劇 若き藝術家 三幕
▲喜劇 文子は寶 布

壽座　京城本町　電話五七八
當る八月十九日より毎夜五時開場
小島孤舟氏作 新派好劇一行
第五回藝題 每夜五時開場
一番目 笠原子爵邸庭園 全五場
二番目 三條地濟岸 光 劇
喜劇 さけ 全二場
入場料特等 一等金四十錢 二等金貳拾錢 三等金拾錢

安樂證　代金は使用後
拔高他店の倍額にて安樂證
作業子女にて

新案　八年式　稻扱
安樂革新　今期特約募集へ特大は奉仕
大正特製 稻扱機械 ○大阪大正橋西詰 帝國農社 特約販賣 營業案內送呈

角形石鹼元祖
浦本工場
京城　電話二貳九四番　振替三三九番

▲有効價値ニシテ特効アリ
マラリア特効丸
定價表金拾錢貳拾錢參拾錢五拾錢壹圓 郵稅金貳錢
販賣店各地有名藥店
本舖 京城本町一丁目 林藥房
代理店 釜山辨天町 山岸天佑堂
代理店 平壤大和町 大黑南海堂
代理店 森田草藥堂

(龍) 公認株式現物賣買 證券擔保之金融信託 工業藥品理化學器械 滿洲製紙會社特約店
關澄商會
大連株式同業組合員 滿洲取引所現物市場仲買
大連市若狹町一三 電話長一七九八番 振替大連二〇二番

穀物、海產物、綿毛
織物、布木、紙物、皮物
其他
內外貿易並委託賣買
(主) 主一商會
釜山府大倉町八ノ五　電話三四五番
主務 崔演武 孫永詢

眞に ヨクキク 懷中藥は
寶丹
守田寶丹
主効 ○急病、○霍亂 ○暑氣あたり ○中暑 ○食傷 ○吐瀉 ○頭痛 ○腹痛 ○眩暈 ○船車酔 ○惡疫豫防 ○嘔吐 ○下痢 ○氣付
定價 金二十錢、金三十錢、金五十錢 金壹圓、金貳圓 金卅錢以上二寶丹能活附
（全國各地藥店に有り）
東京下谷池之端 本舖 守田治兵衞
大口歡迎 田村寶店 黃金町長橋町入口 電話二九一六番 商品換保原扱便利

日本名刀傳 百四十四

東京 田邊南龍講演

堀川の國廣（十六）

るが國廣不圖思ひ付いたのは夜中に彼樣な小僧の來るべき筈が無い、妖怪には相違ないが座敷へ上らうとして上ることの出來んのは是は俺の刀が枕元に飾つてあるから、刀の威に恐れるのに違ひない、今夜は刀を押入へ隱して寢やうと、此晩は刀を枕元に置かずに押し入へ匿して寢る、相變らず小僧奴、チヨコ〳〵と出て來る、縁側へ來て兩手を支いて、ヒヨイと横を向きながら、凄い顏をしてニヤリと笑ひ、飜つての事にパツと縁側へ音もさせずに飛び上つたその早さ、眼にも留まらぬ位、垂れて居る蚊帳をまくつて、斯う樣子を考へて居ります、國廣は此の體を眺め細目を開け兩手を展げて、ゴーツ〳〵と寐鼾、彼の小僧は國廣の上へ踏跨り、細い長い手を出して、國廣の咽喉を目掛て引つ掴むしらんとする途端、國『此畜生奴ツ』とばかりに跳起き『ウーム』と左の手を延ばして先分に彼の小僧を抱しめて置いて、右の手に拳を固めてビシーヽ撲つて、キヤツと叫ぶかと思ふと、彼の小供の姿は忽ち河童となつて生形を現はした、國廣は彼の怪物を脇にかついで飛石の上へビシーリ叩き付けた、右の足を上げて忌やつて居つたから、さしもの怪物も其儘息を止めてしまひました、夜中のシンと致して居る所へ、異樣の物音がした折しも通りかゝつた同家中の大田茂藏と云ふ人物、是れも暑くて寢られぬ儘にブラ〳〵此の邊まで散歩に來ました

て惡意の國廣の仕事場、なか〳〵手廣いものだなと、ちよいと何の氣も付かずに覗くと、離れ座敷の方で異樣の物音がする、素より田舍のことながら門も閉めてない故、ツカ〳〵と這入つて庭の方から離れ座敷へ廻り、月の光りに入口の方へ來て『田中氏、國廣殿、太田でござる、夜中何故お騷ぎあるな、寂々として取るやうに聞ゐる何だか異樣な物音が致したではないか』國『オ、太田氏でござつたか、何して今頃此邊へお出でになつたのでござる』太『餘り暑くて眠られぬ儘に此邊ブラ〳〵足に任せて涼みに參つた』國『正可に妖怪變化が太田氏に化けて拙者を誑かしに參つたのではなからうな』太『串戲言はれては困る、ハヽヽ』太『イヤ油斷が出來んテ、此邊の川は河童の巣ださうだからな……ハヽヽ、それはさうと此れを見られよ』太『ナニ……何でござるな』見ると獺が一匹死んで居る、太『ハヽア成程、此れを退治なすつたのか』國『毎晩々々參つては樣子を覗ひ、座敷へ這入れぬで歸つて參る、變だなと思つては居つたが、拙者の鍛ねた刀が枕元にあるから、それに恐れるのだらうと存じて今夜は刀を押し入れへ匿して寢ると果して座敷へ上がつて參つて拙者の上へ踏跨り咽喉を掻かうと致すから退治申した』太田は感心して『實に貴公の剛膽、力量にも敬服致すが打たれじ刀もまた好いものと見ゐる御世辭ではないが眞に靈刀と云つて宜い』と是れから太田が翌日殿樣へ此事を申し上げる、殿樣も重ね〳〵御感服になつた此事が忽ち諸方へパツと評判になつた、國廣の刀は靈刀である名刀であると云ふ大層な噂、縱るに世の中は好いことは許り續くものでは無く、好事魔多しとやら、國廣は殿の御寵愛も益々重く評判が愈々高くなつて從つて之を妬みそねむものが出て來る、終に國廣惡人の讒言に遭つて再び故郷を出立して京へ流浪し又も越後へ赴いて謙信公に久し振りにて拜謁しまするこ云ふ御話、宜講談も愈々波瀾抑揚を生じて佳境に入りまする

鶉卵配達開始 京城本町一丁目五〇 守山鶉飼育所 電話五四一番

畜産飼育頭數

大田郡畜産組合に於ける畜牛飼養者は年と共に増加し現在の畜牛數は四千八十一頭之が飼養者は三千九百十七戸にして昨年に比すれば七分強の増加を見たるが各面の畜牛數及び飼養戸數は左の如し

面	畜牛數	飼養戸數
大田面	一三	一一
外南面	二九四	二七五
懷德面	二二四	二一三
山內面	四七五	四七五
東面	四五二	四五二
北面	四五四	四二三
九則面	三六九	三六二
炭洞面	三五五	三三八
儒城面	二七四	二六四
柳川面	三八五	三八五
杞城面	四五四	四二三
鎭岑面	三三三	二九六

京城本町二丁目 野田時計店

○補助憲兵歸隊 過般咸北道内に派遣せられたる大邱を始め各郡部に派遣せられたる第十一師團將校一名下士卒三十二名は二十六日午後零時四十五分大邱發列車にて歸隊する事となりたり（大邱）

八月廿九日

（舊）閏七月四日 金曜日 △みづのえうし △五黄 △佛滅 △さる △建

▼五黄▲用心ぶかくすべき日也
▼六白▲賑やかなる愉快なる日或は目上の引立てあるやも知れず
▼七赤▲幸運の日にて金錢上の利益あるか又は名譽を博すべし
▼八白▲親しみある懐かしき日にて思ひ立ちたる事は行ふて吉
▼九紫▲仕事の仕榮のする日例令効果顯はれずも其他日必ず顯はる
▼一白▲一切の迷ひを去るべし
▼二黒▲氣の晴々する日、若し不愉快な事あらば不健康の爲也
▼三碧▲優遇を受くる日にして無理なこと以外は諸事纏るべし
▼四緑▲眞つ直ぐな事なれば凡て頗々拍子に面白く片付く日也

人參エキス
㋡津村兄弟商會 京城本町登・電話一四八六・一八七〇番

固腸丸 痢病霍亂 赤玉 AKA DAMA 松本順
クダリはらによし
鮮滿無數の特約店に販賣す

美人肉筆畫 三錢切手十枚送れば直ちに寄送す 東京本郷菊坂下 弘善堂

キナピリン
……油斷が出來ぬ ねびえかぜは
肺炎、チブスも 風から起る故に 少しにても熱出で 寒けのする時は 「……直ちに……」 かぜねつに一番よくきく
キナピリンを服用られよ効驗忽ち現はる
（假十錢、廿錢、卅錢、五十錢、一圓）
大阪、東京 高橋盛大堂藥局
●到る所の藥店に販賣す

冬衣は今買へば三割以上安い
織元＝丸登會社の特賣
全國唯一の織物大産地足利の丸登織物會社は來産地より直接廉價を以て世に知られ居りしが本年も原料の安き以來工法を改良し今回多數の物品を織出し現今の高價なる品に比して三割以上安く販賣致し居り品は非常に有利である
實用丸登銘仙 特製銘仙 御召銘仙 金紗大縮緬 特等大巾縮緬兵兒帶 珍品縮緬兵兒帶 紋羽二重男兵兒帶 絹紡縮緬 羽二重 御召ル 七セル 平和御召 東華珍地 流行大島 同特紬 純絹綿紬 特別選品
御注文は上記御希望の品名を記入の上振替又は下記へ御送金ありたし
栃木縣足利町 丸登足利織物合資會社

眼科專門 京城明治町東拓橫（電話一〇四四番） 江頭眼科醫院 入院隨意 日曜祭日午後二時迄 江頭富雄

胃腸藥 タラコンの眞價
◆村井弦齋先生發見のタラコンが胃腸病に卓効あるは世間識者の確認せる所であつて之を運用すれば弛緩だ胃腸の筋を引締め其活動を旺盛にし胃液の分泌を整正して消化を好くし腸の吸收を順調にして便通を整へ從來不治の難病とせられた胃癌、胃潰瘍、胃擴張、胃酸過多症等を始め腸の諸疾患あらゆる胃腸病に靈驗あることは既に幾萬千の重症者を救ひ得たる事實に依つて明せられて居ますが更に今般東京帝國醫科大學教授
◆近藤藥學博士及同大學病院藥局長松田秀松氏がタラに就て研究せられた記錄に徵すれば急性は勿論慢性の胃腸病を根治し食慾を進め消化を補け健康を增進すること確實で即ち科學的に其卓効を實證せられました近く實驗上にも學上にも認められた胃腸藥は古今東西倶に其比を見ず藥學史上に特筆大書すべき新發明であつて斯界の深く光榮とする處であります
藥價、散藥煎藥各五十錢・一圓廿錢・二圓五十錢・五圓
送料 十二錢・海外四十五錢……（各藥店にあり）
本部 東京小石川下富坂町廿 無量壽藥園（電話小石川元番・振替東京一〇二三）

痔疾專門 京城明治町二丁目（本町より入る中央） 京城久枝肛門病院 電話二一〇二番

資本金六百萬圓 積立金百貳拾五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話四〇五番・八〇〇番 振替貯金口座京城八一四番
同 龍山支店 京城府漢江通り拾參番地 電話五五〇番 振替口座京城一八五番
同 新龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申 又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

優美堅牢眞に履具合良き
代理部の靴
ボツクス 甲 十一圓五十錢
乙 十 圓五十錢
丙 九 圓五十錢
キツド 甲 十六圓五十錢
乙 十五圓五十錢
皮 丙 十四圓五十錢
白ズツク短靴 七 圓五十錢
編上及深ゴム(ネダン)靴は一圓下り
地方よりの御注文は御一報次第寸法取り圖解御送附可仕
尚既製品御入用の場合は御種類足袋の紋數其他詳細御通知願上候
京城日報社代理部 振替京城三百番

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS
100 tablets ¥ .50
500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vatality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for enaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

實驗的研究に依て効力を確認せられたる
○ミツワ人參錠

主効 神經衰弱、ヒステリー、ヒボコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退、

定價 五百錠入 金二圓 百錠入 金五十錢 内地以外は關税運賃を加ふ

ミツワ化學研究所に於ては、漢藥人參を系統的に研究し、頭部、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈することを闡明せりミツワ人參錠は該研究を基礎とし、合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒボコンデリー及び是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、情調異常、意志薄弱、思考力判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精陰萎等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臟炎、尿異常、浮腫其他の苦惱を除き、分娩前後及び結核、癌腫、梅毒、神經病、胃腸病、子宮病、諸種傳染病等に因る貧血並に榮養不良を回復して、體力を增進し、又精力減退即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓効を奏す。

◎ミツワ人參錠適應諸症候

一、神經衰弱 頭痛、頭内壓迫、耳鳴、難聽、眩暈、眼精疲勞、心悸亢進、意志薄弱、判斷力減退、記憶力減退、嘔吐、不眠、嗜眠、口渴、食慾減退、皮膚灼熱、胃部膨滿、便通不整、手足厥冷、遺精、陰痿、身體違和、色慾異常、生殖器疲勞

一、ヒステリー 頭痛、耳鳴、難聽、視力減退、心悸亢進、精神興奮、意思異常

一、ヒボコンデリー 情調異常、曖氣、吃逆、胃痛、膨滿、腸痛、皮膚蒼白、皮膚知覺異常、浮腫、筋肉痙攣、筋肉痛、痙攣、神經痛、卵巢の痛み、意志薄弱、疑惧不安、疾病重視、消化不良

一、腦貧血 頭痛、耳鳴、難聽、眩暈、顏面蒼白、心悸亢進、失神、思考力減退、不眠、譫語、惡心、嘔吐

一、腦充血 頭重き、頭内壓迫、耳鳴、難聽、眼花閃發、眩暈、動悸、顏面潮紅、心悸亢進、心窩苦悶、惡心、嘔吐、失神、不眠、嗜眠、譫語、精神異常、筋肉痙攣、筋肉麻痺、卒倒、

一、腎臟炎 尿溷濁、蛋白尿、血尿、尿量異常、尿意頻數、利尿困難、浮腫、皮膚蒼白、皮膚搔痒、頭痛、視力減退、鼻出血、嘔吐、嘔氣、心悸亢進、睡眠不安、口渴

一、貧血 頭痛、耳鳴、心悸亢進、睡眠不安、食慾減退、胃部壓重、便秘、皮膚蒼白、浮腫、月經不順、月經痛

一、衰弱 精神困憊、筋骨疲勞

一、老衰 動脈硬化、皮膚彈力缺乏、筋肉萎縮、骨質脆弱

朝鮮軍司令部 第二十師團 御指定品
マルソイド便利瓦
舊藤原商店
内外興業株式會社京城出張所
京城 黃金町二丁目 建築材料部 長谷川町一壹六 自動車部

▼男波追ひ ▼女波迎へ！ やがて——家路へ
浴後の涼しさ！
スワン石鹸
製造元 神戸 日本リーバーブラザーズ株式會社

牛乳 李王職御用 模範 ニウソ 石鹸洗粉 東亞牧場 京城東大門外 電話二五〇番
賓化病院 内科 小兒科 入院隨意 施療す 毎日五名を限り 醫學博士 古城憲治 打田義芳

尼崎汽船出帆
○赤城丸 八月 日後四時出
○一心丸 八月 日後四時出
○神代丸 八月 日後四時出
○秀吉丸 八月 日後四時出
○若有丸 八月 日後四時出
○大船丸 八月 日後四時出
仁川港町 尼崎汽船代理店 杉山商會

阪神鮮大連直行 共同汽船出帆
第十一共同丸 八月 日正午出帆
第十二共同丸 八月 日午前出帆
六甲丸 八月 日午前入港
第二共同丸 八月 日正午出帆
仁川代理店 河村回漕店 京城取次店 河村運送店

日本郵船出帆
大連、天津、牛莊行 濟州丸 八月 日正午出帆
高砂丸 八月 日正午出帆
相模丸 八月 日正午出帆
仁川海岸町一丁目 合名會社ヘンリー商會

互光商會汽船廣告
◎元山、西湖、城津、清津行 八月 日 元山發
◎門司、宇品、神戸、大阪行 八月 日 釜山發
元山 大池回漕部

大阪商船出帆
鎭南浦、大阪行 沖繩丸 八月 日正午出
安東行 安東丸 八月 日正午出
清津行 宮島丸 八月 日後二時出
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 八月 日後九時出
上海、基隆、打狗行 湖北丸 八月卅一日前六時出
基隆丸 八月
歐洲行 一年四回 南米行 北米行 濠洲行
大阪商船株式會社仁川支店

朝鮮郵船出帆
浦汐行 越後丸 八月廿七日 釜山發
雄基行 京畿丸 八月廿九日 元山發
越後丸 九月 一日 元山發
平安丸 九月 六日 元山發
鏡城丸 九月 三日 元山發
咸興丸 九月 四日 元山發
京城丸 八月三十日 釜山發
平壤丸 九月 二日 釜山發
本社 京城南大門通 電話長一〇三番
仁川支店 元山支店 釜山支店
其他各寄港地ニ寄客取扱店アリ

京城日報
第九版
（年中無休刊）
發行所 京城日報社　印刷人 奥田直　編輯人 小川三之介

京城日報　母國民の反省

…殊に産業教育等に關…するものは、吾人の最も歡迎する所にして、其の現に經營に着手せると、即今計畫の進行中にあるものとを問はず、總て良好の結果を收めんことを希望するもの猶だ切なるものありと雖も、其の設立の方法に就いて、一二注意を促さゞるを得ざるものあり。凡そ事業は其の目的の善良なるのみにて成功を期すべからず、之に伴なふ設立の方法、經營の手段如何に因りて、成敗利鈍を殊にするのみならず、或は中途に挫折して、全然失敗に歸することなきにあらず。今の朝鮮に關する事業の計畫は、いづれを見るも立派の目的を立てありと雖も、其の創設の方法手段中には、往々にして感心せざるものなきにあらず。即ち朝鮮に於ける殖産興業を企畫するに當り、朝鮮人の資本を利用し、且つ朝鮮人をして自ら其局に當らしめ、以て朝鮮の福利を増進せんとするは、自ら一個の好案たりと雖も、若し一歩を誤り、內地人自ら利益を吸收せんがために、朝鮮人の資本を利用するが如きあらば、是れ先醜として大いに耻づべきことにして、吾人の排斥せざるべからざる所なり。勿論朝鮮人にして自ら進みて內地人と出資を共にせんと欲するものあらば、固より之を歡迎すべしと雖も、元來朝鮮開發の根本主義としては、資本の大部分を內地に仰ぐを至當とすべく、國家の要望する所も亦こゝに在るべし。而も是等利益を目的とするの事業は、其の出資者の內鮮いづれに在りとするも、事業さへ成功せば、別段彼此いふに及ばざらんも、利益以外の或崇高なる目的を以て經營せらるゝの事業に至りては、更に一段の注意を要するものあり。教育又は慈善に關し、或種の事業を起さんとし、朝鮮の貴族兩班に向つて其の出資を要求する如きも、亦根本に於いて誤謬の思想たるを免れず。朝鮮人に對する特殊の教育機關を設け、或は慈善方法を講ずることの稱賛すべきは、冗語を費すに及ばざる所なるも、之を創設するに就いて、朝鮮人の投資を要求するに至りては、事業其もの、光を殺ぐこと實に大なり。元來此種の如き事業の計畫は母國民の特志に出で、新附の同胞をして其の恩誼に浴せしむべき筈のものなるにも拘らず、却つて資金を朝鮮に求むるが如きは、事理を顛倒せるものといはざるべからず。看よ朝鮮に於ける外國宣教師等が經營しつゝある此種の施設が、悉々として其功を奏しあるは、其の出費全部を各其の本國に取り、一毫も土著民に求むるなきに依れり。然るに母國たる日本國民の事業を創設するに當り、或は出資を强請し、或は寄附を勸誘するに至りては、獨り其の事業の將來を害するのみならず、母國民としての面目を毀損する實に大なりといはざるべからず。吾人近來之に類する心得違ひのもの頗る多きを悲しみ、切に母國民の反省を望む。

我が飛行界の恩人（一）

陸軍中將 長岡外史氏談

予がこの寄稿の目的は、佛蘭西政府の厚意に依り、同國政府の費用を以て往國に差遣せられたる飛行教師フォール大佐以下五十餘名の努力の有様を我同胞諸君の前に披瀝し不忘の記念に資せしめんが爲である。多年我飛行界の當局者の不熱心と、國民の冷淡に依り委靡沈滯見る影もなく、戰爭の期間を經過したるものなるが、當局者の奮發に依り今春以來、聊かながら陸海軍とも航空隊費を増加せられ空谷に跫音を聽くの趣ありし折柄、本年一月下旬、佛國航空團の入京は斯界に溌溂たる新生氣を與へ東天紅の思ひあらしめた。其團員は長期間、百戰錬磨の空中勇士を配合して編成したる光輝有る斯道の經驗を積める技術者との集合體にして此者等は戎衣を脱するの暇もなく倉皇旅程に上り東京到着後、間もなく各々其の所定の任務に就きたるものである。花の巴里の都人が、今は草深き所澤、四ツ街道、各務ヶ原、新居、三方ヶ原等に分かれ大部分はバラックに住居して飲食起居の不自由なるを聊か苦にせず一意專念、已が實戰より獲し得たる各自技術の精妙、口以て言ふべからず筆以て記すべからざる手練奥義を如何にして速かに皆傳せんと焦ら立ち居る其の熱心と誠實に對しては感謝の涙を灑かずには居られない。左に各方面…

佛國飛行團本部

團長フォール大佐は本年一月、其團員と共に東京到着以來、我交際場裡の珍客として官民の間に知己多ければ、今更予の紹介を要せざるに似たれども蛇足を加へて其人となりを記さんに、大佐は砲工學校、陸軍大學校卒業後、樞要の軍務に服し殊に航空界の先覺者として遺歐の大戰に從軍して功多く、中途砲兵聯隊長として驍名を輝かし、次いで航空課長となりし人なり。昨秋、我邦より航空指導者所望の提言あるや首相クレマンソー氏快諾し、旅費食料等は當政府に於て一切引請、フォール大佐を派遣すべし、此人なれば確かに重任に堪へ得べしと云ひ、軍部に於ては同大佐の派遣を異數なりと驚き、あの人が行くなれば我も〳〵と同行者の希望多く、撰に撰つて遂に五十七名に選せし程なりと云ふ。予は同大佐に會ひ其誠實温厚謙抑なる態度に接する毎に明治七八年以來二十一二年頃迄多くの佛獨兩國教師の教授を受け其學術の優越に敬服しながらも其擧動の如何にも傲慢不遜なりしに對し、悲憤慷慨せしこと少からざりしを聯想し、同大佐の人格に就て一入の敬意を拂はずには居られない。フォル大佐の補佐役とも云ふべきルイス、オーグスト、ランゴ少佐が、急病に罹り異郷不歸の客となりしは悼むべき極にして、同少佐は嚴格緻密精勵不二前途多望の人であつた。リシヤルソン中尉才藻縱横亦是好補佐官である。

操縱班

當班は高速力飛行機の操縱並に空中戰闘術を教育する所にして、班長ルヘーブル少佐敢へて難を執り第一期生は既に卒業し、目下第二期の戰闘班修業中にして、宙返り、横轉、逆轉等空中の離れ技を演練する所である、ル少佐並に中尉ド、ケルゴレー氏は軍司令官又は軍團、師團長より感狀を受けしこと七回に及びし空中の豪の者、殊にル少佐は獨逸ツェッペリン飛行船を巴黎の上空に擊落せし佛國切つての偉勳者である、中尉デッケル氏の手腕は驚くべきものにして、地上に在ては温厚柔順蟲をも殺さぬ質なるが、一度飛行機上の人となるや如何なる天候にあつても縱横快翔大魔を叱咤する雷神現出の想ひあらしむ。其他少尉クレマン氏、ペルタン氏、セゲラ氏、准士官グーフォン氏、軍曹ヴァラ氏、ドュフールネル氏、リュエー氏クーデル氏アンゼリー氏等皆一騎當千の士、就中セゲラ少尉は發動機のオーソリチーにして、機材を岐阜市中より購來り自ら鐵槌を把りて製作したる種々新案の器械は實用に重寶にして精妙を極めたものであると云ふ。

山東問題と余の使命（上）

篠田信一（寄）

先般當地新聞通信記者各位と會見したる時余は問題の經過運動方法＝膠洲灣の價値＝對朝鮮貿易等に關し渺からず述ぶる處ありしが計らずも布施知足君（寄書）による對支思想問題に伴なふ共同居留地共鳴說發表せられたり、即ち帝國主義を廢し先進國として支那善鄰策の主張は余も大いに歡迎する處なり、然れども今日余の使命は支那門戸開放主義の主張を鼓吹すべく渡鮮せしにあらず又英米人が支那に於て非法を敢てせる行爲を背影として對支外交を調理せよと云ふにもあらず、眼前日支新條約協定の秋に當り新支條約及び我國の聲明を翻し先般內田外相が『青島を共同居留地となす事を考慮しつゝあり』と聲明せるが如き軟弱なる外交に共鳴する能はざる處なり、今日世界五大强國たる我國が外國の鼻息を窺ひ國家の權威を失するが如き或は無政府同樣の狀態にある支那に對し英米人が常に文樂座に於ける人形の誤約をなすが如き所謂背信非行を敢てなさしむるが如き惡辣なる感情及利害に左右せらるゝが如きは我が帝國の威信を失墜せしむるものにして之れ國民の外交にあらず即ち國民新思潮の趣く處は國民外交にして國民協力一致世界平和の爲め對支解決の圓滿なるを欲し東洋永遠の平和を保持せんが爲め只管日支條約を完全に履行せん事を眞に支那の爲め唱導する者なり即ち我國は左記の聲明をなしたり

膠洲灣還附（大正四年五月二十五日）

日本國政府は現下の戰役終結後膠州灣租借地にして全然日本國の自由處分に委せらるゝ場合に於ては左記條件の下に該租借地を支那國に還附すべし

一 膠州灣全部を商港として開放すること
二 日本國政府に於て指定する地區に日本專管居留地を設置すること
三 列國にして希望するに於ては別に共同居留地を設置する事
四 右の外獨逸の營造物及財産の處分並其他の條件手續等に付ては還付實行に先ち日本國政府と支那國政府との間に協定を遂ぐべきこと

而して我國は右聲明をなし支那は幾度かの交渉の結果支那は該聲明を受け此處に新條約は締結せられたり即ち

日支條約文（大正四年五月二十五日）

第一條 支那國政府は獨逸國が山東省に關し條約其他に依り支那國に對して有する一切の權利利益讓與等の處分に付日本國政府が獨逸國政府と協定する一切の事項を承認すべきことを約す

第二條 支那國政府自ら芝罘又は龍口より膠濟鐵道（山東鐵道）に接續する鐵道を敷設せむとする場合に於て獨逸國か煙濰鐵道借款權を抛棄したるときは支那國政府は日本國資本家に對し借款を商議すべきことを約す

第三條 支那國政府は成るべく速に外國人の居住貿易の爲め自から進みて山東省に於ける適當なる諸都市を開放すべきことを約す

第四條 本條約は調印の日より効力を生ず

日報柳壇

劍花坊選

日本

日本アルプスこゝにも無い名が　三休
日本は此處だと迯を逆さに　翆華
日本から見たアメリカのつまらなさ　同
新歸朝日本の事を惡く云ひ　芝蘭坊
日本兵道理で强い掘り飯　同
行列に背を忍ぶ日本國　柳蛙
日本の耻で枳を張る娘子軍　多美郎

秀逸

日本は五本の內の藥指　柳蛙

評、これを川柳の全體とは云はない、が時局川柳といふものも川柳としては必要なもので、この句の如きは、たしかに穿つたものだと云へる。

川柳談語

劍花坊

すべて自分から題を考へ出して、それを的にして川柳を作る、と云ふやうにして貰ひたい、自分から考へたのならば、自分の心持であるから、わざと作る、といふよりも詩の本義に合つてゐる、夏の句ならば、ともかくそばに團扇を題にする（古川柳）

寢てゐても團扇の動く親ごころ
團扇ではにくらしい程たゝかれず
うつゝにも團扇の動く蠅嫌ひ

凉み臺を題にする（古川柳）

凉み臺で凉んで居る、といふこと

凉み臺また始まつた星の論
凉み臺空はどうしたもの云ふ
凉み臺ぎしり〳〵と人がふゑ

心太は俳句よりも寧ろ川柳い題だ

生き物のやうにころへる心太
心太松の下のが賣り切れる

僕の句に

何べんも口までは來る心太

といふのがある、これ等を參考にして、自分で題か撰び作ることにすれば、あながち題が定まらなくても可からうかと思ふ

株式會社帝國機械製作所
創業明治四拾二年
大阪市北區老江 電話土佐堀二八八四・二八八五番
製作科目
タービン水車
タービン喞筒
ガソリン消火喞筒
プランジャー喞筒
松田式喞筒
水力壓搾機
空氣壓搾機
送風機排風機
電氣捲揚機
鑛山用機械
玉造分工場製作科目
東區中道川西町 電話南三八〇五番
自動車
紡織機
發動機
製氷機
高級工作機械
朝鮮一手販賣
京城本町二丁目 釘本藤次郎本店

旱魃に對する精鋭の利器は
弊商を措いて道なし

專修大學
大學部（大學豫科 經濟科 計理科 乙種）
專門部
附屬 實業學校 商業夜學 大學專科 高等豫備校
學生募集
詳細承合ハ規則郵券二錢
東京神田今川小路

アイデール
精米麥機 特許
大正八年式最新型出來
（定價表、說明書御申込次第進呈）
特長
搗減少 精白無比 製作堅牢 價格低廉 取扱簡易 精麥自在
僞造品續出す。特にアイデールの商標に御注意。アイデールと稱して粗惡品を販賣する奸商あり發見次第御通知をこふ
製造發賣元 東京藥研堀町 中澤電氣工業株式會社 秋月製作部 振替東京九六〇二番
特約代理店 京城南大門外 中根商會

◆箕作文學博士一代の偉著！
前篇二版・後篇近刊
フランス大革命史
前編 菊判天金七百餘頁挿畫及地圖 改正定價金五圓 郵稅不要
フランス大革命は明かに古代と近代文明を分つ一大分水嶺也、現に世界の文明國民を脅威しつゝある近代生活上の問題は一として大革命に胚胎せざるなく其史實は今尙ほ々深刻に現代の不安と共鳴せざるなし、箕作博士の大革命史一度出づるや旬日にして初版五千部を賣り盡し、學術書として最高の比率を示せるもの、本書の內容が如何に痛切に時代の胸臆に觸るゝものあるかを知るべし、果然世評は最大級の讚辭を以て本書を迎へ或はカーライル、マコーレー以來の名著にして爲政家、經世家、貴族、地主、資本家、勞働階級、中産知識階級必讀の良書といひ（朝日）其他或は外國史家の糟粕を嘗めざる獨創の觀察を稱し（時事）著者の歷史家としての明斷と識見を讃へ（萬朝）時期最も宜しきを得たる意義深き出版物として推奬せり（日々）今や全部の稿成り前篇に踵いで直ちに後篇の印刷に着手せんとするに當り、俄に博士の易簀に遇へるは眞に學界の一大恨事なりと雖も、近く後篇完成の日、以て博士が遺せる最大の業績と其名聲を不朽にすべきを疑はざるなり。
大好評の 箕作博士 世界大戰史 後篇 目下印刷中（九月十五日發賣豫定）
東京神田 冨山房 振替五〇一

肺結核 肋膜炎藥
全國到ル處ニ取次テナス當寺內發行ノ諸肺病、肋膜炎、肺結核、腸結核、肺尖加答兒、肺炎等ニ藥ハ他ナ藥ト併用差支ナキ至テ安全ノ名藥タルハ世人ノ普ク知ル處ナルガ本劑ハ元來救世主義ノ靈藥ナレバ如何ニ重患モ若シ明テ逸シテ無効ノ方ヘハ代金ヲ返戻仕ル規定ニ付十日分服用ノ上御遠慮ナク返金ノ請求相成度若シ取次人ガ何カノ故障ニテ返金ヲ拒ム場合ハ町村長又ハ檀那寺ヲ經テ直接當寺ヘ御通知アレバ當寺ハ無効事實ヲ正シ直ニ返金ス仍テ玆ニ謹告ス。散藥十日分四圓煎藥十日分三圓半代金引替ノ外送料無料
發行元 長崎港口檢疫所附近極樂寺 振替福岡八〇六番

自鳥致院 清州、忠州經由堤川行
自働車時刻及賃金表

△清州鳥致院間發着時刻（每日運轉）
清州發 鳥致院著
午前七時　八時
同九時廿分　十時卅分
同十一時　十二時
午後二時四十分　三時四十分
同五時卅分　六時卅分
鳥致院發 清州著
午前八時卅分（忠州直通）　九時卅分
正午（堤川直通）　午後一時
同十一時　十二時
同四時　五時
同七時十五分　八時十五分

清州、忠州、堤川間（往）之部
清州發 會坪發 陰城發 大召院發 忠州著
午前九時四十分 同十時四十分 同十一時四十分 午後〇時五十分
午後二時 同三時 同四時 同四時卅分
同五時四十分 同六時四十分 同七時四十分

（復）之部
堤川發 平洞發 松亭發 忠州發 大召院發 陰城發 會坪發 清州著
午前八時 同九時 同九時卅分 同十時卅分 同十一時十分 同十一時四十分 午後〇時四十分 同一時四十分
午後一時廿分 同二時 同二時卅分 同三時卅分 同四時廿分

鳥致院堤川間賃金表

行先	鳥致院	清州	會坪	陰城	大召院	忠州	松亭	平洞
清州	一、二〇							
會坪	二、五〇	一、三〇						
陰城	三、八五	二、六五	一、四五					
大召院	四、六五	三、四五	二、二五	八〇				
忠州	五、二〇	四、〇〇	二、九五	一、五〇	七〇			
松亭	六、一〇	四、九〇	三、八五	二、四〇	一、六〇	九〇		
平洞	六、九〇	五、七〇	四、六五	三、二〇	二、四〇	一、七〇	八〇	
堤川	八、二〇	七、二〇	五、九五	四、五〇	三、七〇	三、〇〇	二、一〇	一、三〇

尙忠州堤川間ハ九月一日ヨリ運轉仕候
但シ地方ヨリ乗車券御購求ノ際ハ特ニ織居自働車部ト御指名被下度 定期停留ノ各地ニハ切符發賣所ヲ設置致居リ候
從來京城方面ヨリ忠州、堤川地方旅行ノ御方ニハ鳥致院ヲ基點トシテ乗車券發賣致シ居リ候處往々滿員等ニテ御不便ノ節多々有之 仍テ今般其缺點ヲ補ハンガ爲メ京城南大門通三丁目本店ニ於テ乗車券ヲ發賣仕リ鳥致院驛ニ於ケル御乗車ノ保證ヲ致スベク候間向後ハ右本店ニ乗車券御申込被成下度奉希候
京城府南大門通三丁目九十八番地
織居自働車部本店 電話長一〇一番
忠清北道清州
織居自働車部清州營業所 電話四十三番

新演藝 九月號
劇壇の新消息は美しい寫眞と面白い記事で本誌にのみ現る
重なる記事
潮來心中と私…伊原青々園
劇場茶話…小山內薰
酒の我…食満南北
番劇の漫畫化…岡本一平
新富の文樂連…岡鬼太郎
樂屋風呂…川尻淸潭
私の初めて見た芝居 劇壇諸家の懷しき思ひ出
芝居小說 闇夜螢火…石割松太郎 若女形…香取仙之助 肉附面…井桁佐平
番劇牡丹燈籠の成蹟 權威ある芝居合評會批判
一部三十錢 六部一圓六十錢 東京玄文社 振替東京一四一七七

最新刊
小三金五郎 情話
彼は大つ…一目…蠟火を背にして障子の間から痩細つた小三の姿を、格子の段の間からたつた一目見たばかりで、恐しい捕縄が彼の腕に…（本文三百七十五頁）
碧瑠璃園著
三六判裝幀木版數十度刷約四百頁總美本
定價壹圓五拾錢 郵稅拾貳錢
發賣 株式會社 大鐙閣

商業登記公告
一、大正八年八月十八日株式會社十八銀行（變更）
一、大正八年八月拾八日第二回株金拂込ニ因リ各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金貳拾圓ト變更ス
右大正八年八月貳拾六日登記
京城地方法院仁川支廳

法人登記公告
長湍金融組合登記事項中變更
大正八年八月九日理事稅所守介解任ニ付同日左記ノ者理事ニ就任
長湍郡郡內面邑內里五八六番地 野村勝三郎
右大正八年八月貳拾五日登記
京城地方法院長湍出張所

李王職御用
模範牛乳
石鹼洗粉 ニウソ
東西牧場

京日案內
普通一回前金七十錢 番外一回前金
▲申込後中途掲載中止は料金不返
▲六回以上の申込は特に割引
▲原稿は返附せず

◆齒科醫 代診 一名至急入用
釜山幸町 深江齒科醫院

◆電話買受度し
本町二丁目 岡田 電話一三八三番

◆苫（ごま） 多數在庫
仁川山手町三丁目七番地 內田

◆女中入用
年齢十七歳以上 家族三人 希望の方は電話三一四四番 池田へ

店員募集
年齢二十五歳迄 中學又は商業學校卒業程度以上 保證人を要す 本人來談 仁川 堀商會

年金恩給
低利五ケ年分迄即時御立替 利息前引無
京城永樂町貳丁目 西本願寺下角 江州屋本店

ほねつぎ うちみ くじき
一切の治療御依頼に應ず
明治町 柔術道場

社員高給招聘
有隣生命

京城仁川間自動車 九月一日ヨリ開始
松田自動車部

◆讓店 菓子小間物店
市內本町通り目拔の場所（姓名在社）

◆女中入用
素人でも差支無し希望者來談あれ
南山町二 松園

◆御袴專門
京城本町四丁目 山崎袴專門店

米山東條項修正
元老院委員會にて 日本を削り支那を挿入

元老院外交委員會は山東省に於ける獨逸の利權の處分に關する媾和條約の條項中より日本なる文字を削除し支那なる文字を挿入すべく八票に對する九票にて可決したり右修正趣意は山東を直接獨逸より支那に還附せしむるにあり右議はロッヂ氏之を提出し民主黨、共に投票せる少數を除く外共和黨の黨派的行動に基きて行はれたるものなり(華盛頓電報)

本會議通過如何

米國上院外交委員會の可決せるロッヂ案は之れより本會議に附議さるべし民主黨は此修正案打破の確信を有すと稱し共和黨は之を通過するに充分なる票數を有すと宣言し居れり(華盛頓電報)

朝鮮新官制好評

朝鮮總督府新官制は米國人間に好評嘖々たり(東京特電)

英佛感情疎隔 シリア統治問題に關して

今や英佛兩國は重大なる感情の疎隔を見るに至れり即ち英國はシリアを佛國の委任統治に歸せしむることを絶對に拒絶し是れを米國の委任統治下に置かんことを希望しつゝあるに對し佛國はシリヤ人が佛國を嫌忌しつゝあるものなりと云はれて這は全く英國が裏面より彼等を煽動しつゝあるものなりと解釋し各新聞紙は猛烈に英國を攻撃しつゝあり又小亞細亞問題に關しても英佛兩國間に重大なる利害の衝突あり殊に又最近英國が佛國に協議せずして波斯と密約を締結せることに關し今後英佛間に十分の交渉を重ねざれば解決し難き事情あり是れが爲め土耳其問題の如き十月に至る迄は手を觸るゝの運びに至らざるべしと(倫敦電報)

英内閣更迭豫期

アスキス氏は近き將來の機會に下院に議席を有する武力法を議すべく前首相の再出現は更に熱望されて居る局面展開を促し遠からず内閣の更迭を見るに至るべしと豫期されつゝあり(倫敦電報)

匈新政府不承認

合國最高會議は匈牙利ヨセフ大公の政府を承認せざる事に決せり(巴里電報)

工業保護聲明

英國首相ロイドヂョーヂ氏は内地の工業を保護す可しと聲明せり(倫敦電報)

シレシア擾亂鎭靜

シレシアの擾亂は平穩に向へり(倫敦電報)

英國皇太子歡迎

英國皇太子殿下は加奈陀ケイベックに到着せるが歡迎旺んなり(ケイベック電報)

獨大統領宣誓式

獨大統領エーベルト氏の宣誓式は二十一日ワイマルに於て行はれたり(倫敦電報)

伊國と經濟同盟

伊國首相ニッチニ氏は經濟同盟を希望する旨聲言せり(倫敦電報)

英國勞働法案提出

英國にては八月十九日を以て八時間勞働及最低賃金法案を下院に提出せり(倫敦電報)

世界蠶絲增加

[illegible]

匈國首相辭職乎

匈牙利首相ヨセフ大公は辭職せりとの說あり(巴里電報)

駐日公使同意案

二十六日の衆議院にて駐日公使勸說人氏同意案を十對二百一票の大多數にて可決し次いで參議院に回附されたれば其可決を待ちて任命發表さるべし(北京電報)

陸榮廷軍備整頓

陸榮廷氏は頻りに軍備の整頓に努めつゝあり是れ段派の術策に對抗せん爲なりと觀測さる(北京電報)

廣東排貨決議

廣東各界は日貨排斥を決議せり(上海電報)

講和經過伏奏

西園寺侯は廿七日天機奉伺參内し講和會議の經過に就き詳細伏奏したる後御前を退下し次いで皇后陛下の御機嫌を奉伺し正午特に委員一同別室にて賜饌の光榮に浴し午後六時廿八分發歸京す(東京特電)

駐米大使決定

駐米大使は外務次官幣原喜重郎氏に決定せり(東京特電)

蘭貢米解禁

蘭貢米は輸出禁止中の所今回解禁となれる旨二十三日其筋に電報ありたり(東京特電)

朝鮮輕鐵總會 七分配當可決

朝鮮輕鐵會社は二十七日午前十時より鐵道協會に於て總會を開き本期配當金年七分案を可決し次で前取締役に金品贈與の件を可決午後引續き相談會を開き增資に關し協議し資本金を一千二百萬圓又は一千五百萬圓何れにすべきかは臨時總會を開き決定することゝし重役は增資決行後まで缺員の儘とし細川取締役會長に小野金六氏を推薦するに決定せり(東京特電)

憲兵補採用及び給與 進級六階級

朝鮮に在る憲兵隊にては朝鮮人を憲兵補助員として採用し憲兵の職務を補佐せしめ來りしが今回官制改正と同時に右憲兵補助員を廢し新に憲兵補を設け右に關する採用、服務、身分、階級、進級、服制、給與等の規程定められたるが右規程に依れば憲兵補に採用せらるべき朝鮮人は普通學校卒業程度にて年齡二十歳以上三十五歳以下の身長五尺一寸以上のものにして身體强壯素行善良にして禁錮以上の刑に處せられたる事なきを要し採用後は三月間勤務に必要なる學術を修得せしめたる後勤務に就かしむものなるが此の修得期間は本人の學業進歩の程度にて伸縮せらるべきものなり服務の期間は採用せられたる日より翌年三月末日に至る[illegible]なるが本人の志望に依りては滿期後更に年限を定め四十五歳に至る迄繼續服務する事を得る服務年限内と雖も傷痍疾病其他官の都合に依り解免せらるゝ事あるべし憲兵補の身分は從前の憲兵補助員時代には何等進級の道無かりしを憲兵補には左の六階級を設け總て拔擢に依り級を追ひ進級せしむるものなり

階級	身分取扱
監督憲兵補	憲兵曹長に準ず
上等憲兵補	同軍曹に準ず
一等憲兵補	同伍長に準ず
二等憲兵補	同上等兵に準ず
三等憲兵補	陸軍一等卒に準ず
四等憲兵補	同二等卒に準ず

而して當初は總て四等憲兵補に採用し特殊の經歷技能を有する者に限り三等又は二等憲兵補に採用さるべく進級には四三等憲兵補は六箇月、二一等憲兵補は一年上等憲兵補は二年の實務停年を附せらるべし此の實務停年を超へたる者に非されば進級せしむる事を得ざるものなり從來の補助員の服裝は肩章無かりしが憲兵補には其階級に應じ憲兵曹長以下二等卒迄の肩章を附し只普通憲兵と區別する爲めには朝鮮軍人と同樣の襟部徽章即ち星章を附する事となれり給與は其階級に應じ下士以下と同等にて監督憲兵補は憲兵曹長、上等憲兵補は憲兵伍長二等憲兵補は憲兵上等兵と同等の給料を支給せられ又三等憲兵補は憲兵上等兵の給料より月額一圓を四等憲兵補は同二圓を教習中の者は同五圓を減じたるものを給せらる、尚ほ初任手當及び在勤加俸は之れを給せられず

通譯加俸は 國語及び外國語の通譯を命ぜられたる者に限り支給せらる、規程なり而して右規程發布の日より施行せらるゝ事となるべきが從來の憲兵補助員にして憲兵補に採用せられたるものには左の階級に分たるべし

階級		給料等級區分
特別給監督補助員	上等憲兵補	憲兵軍曹三等給
一等給及二等給監督補助員		
一特別給補助員	上等憲兵補	憲兵軍曹四等給
三等給監督補助員 一等給及二等給補助員	一等憲兵補	憲兵伍長一等給
四等給以下監督補助員 三等給補助員	一等憲兵補	憲兵伍長二等給
四等給補助員	二等憲兵補	
五等給補助員	三等憲兵補	
六等給七等給補助員	四等憲兵補	

輸移出入品 京城稅關通過

七月中に於ける京城稅關出張所通過出入重要品の狀況を聞くに輸出及び移出品の價格合計は四十萬四千餘圓にして輸入品及び移入品合計は四百三十九萬四千圓なり其の中五萬以上の品名を示せば左の如し

▲輸移出品の部

品名	價格
米	七九〇、〇〇〇圓
大豆	七〇、〇〇〇
[illegible]草	一八二、〇〇〇
雜品	五三、〇〇〇

▲輸移入品の部

品名	價格
粟	一五九、〇〇〇
小麥粉	一二二、〇〇〇
綿絲	五四、〇〇〇
綿織絲(?)	六三、〇〇〇
金巾及シーチング	三六七、〇〇〇
晒金巾(?)	三五八、〇〇〇
綾金巾(?)	一〇一、〇〇〇
毛織物	一〇二、〇〇〇
洋紙	一四五、〇〇〇
和紙類	八四、〇〇〇
諸機械	九五、〇〇〇
煙草	七七、〇〇〇
小包郵便物	八七二、〇〇〇
雜品	一、五三二、〇〇〇

旱害善後策

鐵道第一部長は各府尹郡守に宛て八月二十六日付を以て旱害善後策に關し左記各項を參照の上地方の狀況に應じ適當なる方策を建て苟くも被害を輕減し又は食糧補充の途ある場合は如何なる輕微の事項にても極力指導獎勵に努力すべき旨通牒を發したり

▲蔬菜類の播種 白菜、蘿蔔等の蔬菜類の播種は其の適期(八月上旬)を失したる地方ありと雖も今後尚は相當收穫を得べきに依り平年蔬菜地として用ふる土地は勿論收穫の見込なき大豆作地或は空の空地旱魃畓等にして苟も適當なる土地は之が播種をなすこと尚本年馬鈴薯を收穫せる農家は次年の種子用として可成多量の貯藏をなすこと

▲麥類の作付增加 今秋に於ては極力麥類の播種を獎勵して作付を平年以上に增加せしめ以て明春に於ける食糧の缺乏を期せしむること右に關し種子用の麥を食盡せざる樣注意するは勿論場合に依りては地主又は地主會(農事獎勵會)等をして相當手配の下に有無相通する樣斡旋せしむること南部地方に於て麥を畓の二毛作となす習慣ある地方は之か作付を獎勵すること

▲堰井の開鑿 先年來獎勵し來れる古代灌漑用井堰鑿の方法に準し相當湧水の見込ある地に於ては之の新設を獎勵し又は從來の井を浚渫(地方によりては深さ十五尺以上)する等稻作被害の輕減に努むること

▲貯藏穀物の節約 旱害の及ぼす食糧の不足は目前に迫りたりと云ふにあらざるも明年麥收穫前に至れは其の極に達するや必せり故に目下相當食糧の餘裕ある者と雖外國米及蕎麥粟の代用食或は其の混食、雜食等今より貯藏穀物の節約を勵する樣警告すること

▲地主の小作人保護 小作人の疲弊は直ちに地主の消長に影響すること大なるを以て小作人中の衣食に窮する者に對しては金品を無利息又は低利にて貸付を[illegible]し或は土地改良灌漑等の事業を企畫せしめて之等の作業に雇傭する等相當救濟の手段を執らしむること

右の外府郡に於て適當と認むる事項を實行せしむること

貯蓄業務開始の趣旨(下)
三島殖産頭取談

第二に個人の立場より見れば一國の財力の發達は個人の貯蓄より始まり朝鮮民の將來の境遇地位を改善するには先づ個人の貯蓄といふことが根本の方法でなければならぬ資産なき人の保障として生命保險といふものがあり保險は固より大に必要であるが併しこれは主として非常の場合に備ふるものであつて平生の生活の安定に備ふるものは貯金である故に保險はつけても貯金はしないといふことは非常の事ばかりを慮かつて平生の事を慮さないと同樣である抑も貯金は自己の

發展の基礎 である、死といふことについては保險に依らねばならぬが、併し生きて居る間の事は貯金に頼らねばならぬ、茲に於て我々個人は平生收入より無用を節して之を貯蓄し不時の災に遇うて急に金の要る場合や獨立して商工業を營み或は修學結婚などの場合に備へる心掛けが肝要であつて貯蓄といふ事は自分の好都合の時に困難の場合を豫想して準備金を積立てゝおくことに外ならぬのである、誠に大切なる日常の行事の一である朝鮮について申せば青年が結婚して一家を作らうとするその場合金が要るその費用は貯金で辨ずる又地面を耕やし將來の境遇の向上を計らうとする其場合資本が要る、その資本は貯金で間に合ふ更に地面を買ふと思ふ、場合貯金が役に立つのである、かやうに貯金の效用は有難いものである、事業を計畫して實行しやうといふ時に外から資本を借りる必要も起るであらう、殖産銀行では朝鮮の産業を進めるために資金の供出しに骨を折つて居る大きな事業に對して融通するは素よりのこと、中産以下の人々

地方の細民 に到しても できるかぎりの便益を計つて其の事業の發展生活の向上を助けたいの方針をもつて居る而して其の半面には一般の貯蓄を獎勵して其各個人が自分の力で資金を作ることのできるやうに盡力したいといふ趣意である、事業の爲めに低利な資金を銀行から借りることも必要であるがそれと同時に自分で資金を作ることを忘れてはならぬ、自分で資金を作るの心がけの無い人ならば銀行にても信用がない人である、第三に殖産銀行では貯蓄の方法によつて吸收したる資金をどういふ方面に運用するかについて一言したい、貯蓄業務では零碎なる資金を集めるものであつて、細民粒々辛苦の結果であるところの大切な金を預かるのではあるから預金者に對して共銀行は非常な信用がなければならぬ、預金の運用には最も確實に且つ安全でなければならぬ、それについては總督府より貯金の運用に付て特に指定されて居る、即ち貯蓄業務によつて集めた資金は一公共團體に貸付くること、二金融組合水利組合其他の公共團體又は營利を目的とせざる法人に貸付くること、三國債證券又は朝鮮に關する法人に貸付くること、又は總督府から認可されたる有價證券に投資すること、四公共團體の債券を引受くること、以上の四つの場合の外の方面に運用することはできないのである、即ち斯やうに貯金の

運用に制限 をつけるのは大體二種の主旨に基づくのであつて第一には集つた貯金は國民の貴重なる金であるから銀行は之を自己に都合のよい方面に勝手に利用することなく、最も確實安全なる方法で運用しやうといふことである、第二には各地方の零碎なる資金を吸收するのであるから集まつた資金は各々其地方に低利資金として投資し其地方の發展に助力しやうといふのである、右の主旨に基づて運用されるのであるから預金者にとつては其の預金は總て安全であると同時に自己の上に其地方の公共の利益の爲め資金が供給されるのであるから、二重にも三重にも利益する譯である、このやうな趣旨を以て開始せられるのである、一般の人々がよく此の精神を了解せられて自己の爲め國家社會の爲めに此の制度を充分に利用されんことを望む次第である

旱魃地視察

鮮人側知識階級を以て組織せる協成俱樂部に於ては西鮮地方旱魃地視察の結果に基き救濟方法を講ずる爲め左の如く部署を定め部員を特派するに決定したるが京畿道を除く他の各道特派員は二十八日を以て出發の筈なり

▲黃海道管内金明濟 ▲慶尙南道管内金濟鉉 ▲平安南道管内金鎬泰 ▲平安北道管内金亨復 ▲京畿道管内李東雨

平北憲兵隊名稱變更

八月二十日付陸軍省令を以て憲兵隊管區表改定の結果在義州憲兵隊は從來義州憲兵隊と稱したるが今回新義州憲兵隊と稱することゝなり從つて同憲兵隊は義州より新義州に移轉すべし

山縣前政務總監を送る
加藤扶桑

前總督府政務總監山縣伊三郎氏は既に任を辭し今朝京城を去りて東歸せんとす吾人其の惜別を送るに方りて感慨轉た無量なるを覺ゆ氏の任に總督府に就くや實に日韓併合の當初に在り爾來約十年間二代の總督を助けて半島の進歩發達に努力し至誠一貫内鮮の融和を計り晨起夜眠吐哺握髮、心を勞し身を役して至らざる處なく盡さざる處なし半島人文の進步殖産の開發今日の盛況を看るに至りしもの政府の方針宜しきに合ひ總督其の人を得たるに依るは勿論なりと雖も實に氏が輔導内助の功頗る多きに居ることは内鮮人の齊しく認むる處なり今春朝鮮人間に獨立運動のこと起り端なくも中外の物論を起し其の餘波總督府治の更迭となり氏も亦其の職を辭して此の地を去るに至りしは實に意外のことにして内鮮人が衷心より惜別の情を禁じ得ざるは固とに其の處なりとす元來朝鮮獨立運動は名を自稱獨立の運動にして總督府治の如何によりて起りたる運動には非ず然れども既に勃發して十三道に亘るの大運動となれるに於ては政府は當然之が善後の處置を施さゞる能はず此に於てか總督府治の更迭となり大官の更迭となる亦止むを得ざる處なり乃ち情に於て哀別に堪へずと雖も勢の止むべからざるなるは内鮮人の諒解する處なるべし、惟ふに十年の施政は半島の面目を一新せしめ瘦せたる土は肥え禿たる山は青く貧しき民は富み惡なる人は悛り村里に惰民なく暮夜に盜賊なく人々業を安んじ家を樂みを同じうするに至る是れ實に千五百萬の朝鮮人が既往の總督府治に對して必ず感謝の辭を呈するに吝ならざるべし即ち前政務總監及び同時に離任の諸氏亦自ら慰むに足らん四時の序功を成すものは去る吾人は其の去るを惜しまずして其の多年の勞を謝し更に新來の適任者を迎へて日鮮融合の大業を完成するを樂まんと欲す

●東京商事市場株式公募

豫て資本金壹百萬圓を以て創立計畫中なる東京商事市場株式會社は大葉久吉、鈴木錠藏、山口恒太郎、宇津木鶴次、鈴木貫彦、渡邊勝三郎、越川太刀三郎、前島親夫、藤野正年、酒井泰の諸氏發起人となり其他財界知名の士數十名の贊成を得創立事務大に進捗し二十五日より一般公募を開始中なるが同社經營事業は北米に於ける中古洋服を輸入し一面我國美術品の普及と海外輸出を企畫し既に北米の二大會社と彼我交換の特約を了したる外既設中央市場株式會社の權利建物及中小路商店を買收繼承し特に美術部は斯界有數の技藝卓見ある美術家數十名の贊賛を得機關雜誌を發行し且つ株主には無料鑑定其他の特典ある等會社は其の一期より優に三割以上の配當を爲すの確信ありと云へば平和事業として蓋し確實有利の好投資物なるべし

佐々木知事出張

佐々木慶尙南道知事は齋藤總督出迎への爲め二十九日釜山出張の豫定なり(晉州特電)

●遠藤事務官送別會

二十六日午後七時より千歳に於て總督府出入記者團中心となり新任東京府事務官遠藤柳作氏の送別會を催せるが頗る盛會なりき

人事消息

▲俵工學博士 廿七日退城
▲桂工學博士 廿七日退城
▲谷泉氏(東京谷肛門病院院長) 廿七日入城巴城館へ
▲岡田米三郎(海軍大尉) 廿七日入城朝鮮ホテルへ

烏瞰錄

▲虎列拉騷動は益々擴大し南北から澎湃として京城に蠅來しやうとしてゐる▲其の筋の嚴重な檢疫と列車專務列車ボーイの細心な注意とに依り幸ひにも北は平壤南は釜山で阻止されてゐるが何時何時侵入しないとも限らない益々各人が自衞と健康とを祈る▲虎列拉騷動が激しくなるにつれ夫らぬだに神經の過敏な人達は一層針の如く鋭くして二日醉やら汽車の當やら船の當やら偕ば姙婦のツワリまで何でも彼んでも吐きさへすれば疑似虎疫にして仕舞ふので彼方此方で大分弱らせられたものもある▲而も檢便の結果是は陰性と決定して隔離を解除さるのだから或姙婦は大不平「だから始めッからツワリですと云つてるのに無暗に虎列拉扱ひにして仕舞ふですもの」と眼に一杯涙を湛へて防疫員を睨み付た滑稽事もあるコレラは堪まつたものぢやない▲併し何しろ細心な注意を拂ふ結果京城襲來に防止されてゐるのだが中には不屆き者菌を攜帶してノコノコやつて來ないとは限らない▲大邱では帶菌者があるから▲此よ[illegible]御要心々々

[illegible]

大阪株式 至急電報 [illegible]

下關期米特電 [illegible]

料理の友
大日本料理研究會
九月號 子の習慣と食作法 菓子と果物の營養 初秋の粹な東京料理 見事な精進料理 鯨肉料理 初秋の惣菜 六錢の惣菜
一冊金廿八錢

發明世界
毎月二回發行 一年分前金壹圓
一攫千金の新發明 無盡の寶庫を開放して讀者諸君を待つ
東京上野池ノ端 發明世界社

婦人畫報
家庭生活の改造 食糧問題の解決 新生活の意義 女子勞働及職業の人道的意義 朝顏 流轉 芳子 源氏車 由縁の女 忘れがたみ
東京社

御手本類何でもあります
習字 (目錄進呈)
東京神田區南神保町九番地(九段電車通り) 精華堂法帖店

分工場開業披露
諸汽罐機械 鐵骨設計 製作据付 工事一式
平壤橋口町四十一番地 加藤鐵工所 平壤分工場
京城府元町二丁目四番地 加藤鐵工所

冒險世界
九月號 定價二十五錢
血染の軍旗 北海の奇男兒 將軍の涙 金忠輔 カイゼル處分問題 人體鎔鑛爐 世界一の滑稽家 怪力書生 軍艦を捕獲した海賊
東京市本石町 博文館

遊船 共樂社 電話五二八番

法制研究會編 試驗問題集 京城日報代理部

各時計卸商 喜多金光堂 京城黃金町一丁目

工業用並消毒用石灰 近藤謙助商店

櫻正宗 山邑太左衞門釀造 山邑京城支店

魚釣具 投網卸賣 吉備商會

海軍大演習の御召艦は攝津
玉座は將官公室に設へ　御寢室は艦長室を充つ

今秋の特別大演習に御召艦の光榮を擔へる軍艦攝津は第一艦隊第一戰隊司令官森山中將の旗艦にして艦長は古川弘大佐副長は武內康吉中佐にて四十三年に工事に着手し明治四十五年七月就役せるが就役以來何等の故障なく

延喜よき軍艦なり 艦長古川大佐は恐懼して語る『本艦は今秋の大演習に御召艦に指定せられたるは洵に有難き次第にて此の重大なる任務に無事服し得るや否やは今より懸念し日夜注意を加へつゝあり艦長以下乘員一同

保持して 艦內の衞生狀態を佳良ならしめ御召艦として不都合なき樣苦心しつゝあり九月に入らば毎日乘員の健康診斷を了へ艦內の大消毒を爲すべく玉座は將官公室を充て御寢室は艦長公室に備へ

御統裁中 の御寢室に充てらるべし艦は別に入渠するでもなく各室の塗替を爲すと共に別に装飾を加へず玉座となる各室は塗替を爲し艦內御寢室にのみ苦心し居れり（佐世保）

榮進した陸軍の人々
打つて附けた樣な役割
憲兵司令官　兒嶋中將談

廿六日發表された陸軍將官異動は寔に適材を適所に置いた者で當に打つて附けたやうな役割と云ふべく世間で批評を加へる向もあらうが思ふに從つて感想少い道理で難詰は補であるまでに言へば一言にして盡きる、柴五郎將軍は明治十二年の暮に少尉任官大正八年八月大將に陞進

現役中將級中 の最故參であるから東京衞戍總督の現職の儘大將に榮進したのは當然で外國の事情にも通じ行政的手腕もあり團匪事件で北京籠城聯合軍の指揮官として華々しい物語を殘したのは有名なものである、島川、宇都宮、大井、由比、與倉、淺川各中將が皆大將に一緒に中將に陞進して大將で一戶大將は陸軍最高會議に補せられたる、軍事參議官に補せられ後過な働を發揮する事であらう、教育總監兼軍事參議官に補せられた大谷大將は

最近西伯利に 於ける活動振りに一般も男前をわけた好將軍振を發揮したのも世人の熟知する處で浦鹽に居られるよりは寧ろ分の閑地につかれたのであるから身體の靜養をしながら依然國事に盡瘁せらるゝ事を得やう、元來將軍は教育總監部本部長、陸軍大學校長等に歷任し軍教育の方面には多大の經驗があるから今回の榮轉は蓋の出發點へ還つて居られたやうなのである、大井中將の西伯利派遣軍司令官は恐らく

一人の異議を 挾へる者もあるまい西伯利出兵當初の參謀長として聯合與國の間に立して我派遣軍をして戰爭に行政に一段の光彩を放たしめた識量異策には何人も舌を捲いたので過激派にも反過激派にも深く精通し西伯利の事情に通ずるのものを指すが如き俊な將軍を此適所に置いたのは今度の異動を一層有意味のものたらしめた、大井將軍の後を嗣ぎ第十二師團長となつた木下中將は元砲兵科の出身で熊本の產今年五十三歲野戰砲兵監から今回

初めて師團長 の要職に轉じたので疾くに師團長になつてよい人だつたが頭が閊へて居たのであらう定めし此方面にも勝れた手腕を示して見れる事であらうと信ずる。

川柳趣味の集り　左方短册を手にせるは劍花坊先生

臺灣の大暴風雨
家屋被害甚大　兩汽船坐礁す

二十五日より廿六日夜に亙り臺灣に猛烈なる暴風雨あり臺北基隆、宜蘭等最も甚しく家屋倒壞數百、人畜の死傷多く英國汽船テンデリアス（一萬噸）三井物產の富士丸の二隻は基隆港內にて坐礁せり（東京特電）

郵便飛行
海軍も應援　伊勢灣に驅逐艦を派遣

帝國飛行協會の企畫せる東京大阪間懸賞郵便飛行は民間飛行家中に懸賞金が寡少に失するこいふ批難ありて參加を申込むものなかりしが其の後少數の飛行參加申込者ありたればこの飛行は曲りなりにも決行せらるべく同協會にては既に應募者この間にそれぞれ後援を受る協議纏まり居るより更に參加飛行家が伊勢灣橫斷の際に萬一故障を生ずるが如きこともあらんも圖られずこれに備ふる爲め海軍省に對しても後援を申請したるが容れらるゝとすれば驅逐艦を派遣して非常に備ふることゝなるべし

『神は愛』の讃美歌
森村男病床に歌ひ人々和す

危險に陷れる森村男の病褥に在りて看護し居れる某氏の談によれば『男は重態にあるも更に甚しき苦痛を訴ふる色なく傍に侍する人々に對しても『信仰に依て生きよ』と勸められ又『神は愛なり』の讃美歌を小聲に口ずさまれて周圍の人々も男の麗しき信仰に引つけられて思はず之に和すなどの事もあり嚴肅な感に打たれずには居られなかつた、斯の如く男は病に伏しても神の恩寵を感ずる念彌々篤く自ら筆を執つて『新天新地』『哉 高國 罪 民』『聖哉 聖哉』の三幅をものせられた程である（東京）

貨物列車八輛顚覆
安奉線の椿事

二十七日午前零時鷄冠山發貨物列車が五龍背蛤蟆塘間に差蒐りし時二十六日來の豪雨の爲め線路に故障を生じたる爲め機關車脫線し貨車八輛顚覆し安東着午前六時二十分の旅客列車は鷄冠山に停車し安東より臨時列車を仕立て安東迄は徒歩聯絡をせしめたる程なれば二百二號列車の安東着時間は不明なり目下全線不通工事中なるも恢復期は不明なり（安東特電）

架空電線切斷 二十五日正午新龍山發東大門行電車が古市町停留所の南方に於て架空線斷切し直ちに應急修理に着手せしも容易に復舊せず電車數十臺立往生を爲したり

川柳會
劍花坊氏歡迎　梅の家にて

京城中の井上劍花坊氏歡迎川柳會は二十七日午後二時から南山町梅の家樓上で催された午前中は降り續る雨で市外からの參會者は參加出來ぬらしかつたが本社員の案內で

劍花坊氏が 會場に着した時分には柳建寺其他が席しやアーミの聲で歡迎するやら柳壇の消息やらで一座は賑やかになり雅號を先生に賴むと云ふ風で打寛いで四方八方の話から川柳壇の話題やらが交されて居る其間に劍花坊氏の揮毫が揮はれ短册やら半折やらに句が並べられた其の後一しきりは劍花坊氏の時局其他に關しての講話も出で一座は大いに賑つたが

記念撮影の 後は兼題の句三昧に入つた席題は『雨』『若夫婦』の二題で劍花坊氏も一生懸命になるやがて同氏の川柳に關する講演あり作句全部に劍花坊氏の選を乞て披露をし終つて散會したのは午後六時過ぎであつた劍花坊氏は非常に多忙なる由で各地よりの招聘も一切謝絕し二十七日京城同人連の歡迎會に臨み二十八日朝永登浦出發歸東の途に就く由である

人質となりし巡査還る
支那陸軍馬賊を討伐

馬賊の頭目修德山の率いる百名の一隊は去る七月十八日午前四時間島八道溝を襲ひ日本人巡査部長近藤氏外三名の鮮人を人質とし二十萬圓を提供せよと支那官憲を脅迫するより間島の支那陸軍は約二百名の兵を派遣して近藤氏の奪還に努め吉林の大森林中にて久しく交戰せしが二十二日に至り馬賊軍敗れ近藤氏は無條件にて支那官兵に引渡され二十六日夜無事局子街に歸還せるが近藤氏の家族友人等は既に馬賊に殺害されたるものと思ひ居たるより夢かとばかり打ち喜び一般在留民も盛んに祝意を表し居れり（伊藤特派員發電）

怖ろしき拷問所
聞くさへ身の毛悚立つ　南露過激派の蠻行

南露よりのルタ一通信員の報道に依ればハルコフに於ける過激派團が拷問を行ひたる五層の拷問所附近に住む數萬の人々は常に屍體を目擊しつゝあり拷問所內の光景を目擊したる者の談に依れば四肢を引裂かれ皮膚の乾からびたるものあり附近の部屋は屍體を以て充滿せり是等は悉く拷問を受けたるものにして拷問所に密接せる深さ六呎の穴には屍體四十餘ありて異樣の臭氣を發し居り皮膚は身體より剝ぎ取られ頭及び肋骨には杭を打込あり尙ほ他の穴には十四名の男子及び一名の婦人の屍體ありて何も恐くべき拷問を受け居れり一屍體は眼孔を粉碎せられ胸部には十二箇の傷ありて其の胸は銃槍を以て貫かれ居れり一老人は頭にも目にも何等の傷なきも其の口は土を以て封ぜられ居たり又一婦人も同樣の取扱を受けたるが彼女は絞殺せられたるものゝ如し（倫敦電報）

私生兒を獎勵して
人口の增殖を圖る　獨逸の苦しい戰後の施設

獨逸國民議會は此の程結婚を國家の管理に屬せしむる法案を可決せり尙ほ私生兒の母も同じく夫人と稱へ得る事とすべしとの獨立權の建議案は百三十三票に對する百三十八票にて可決され其他社交上の特權は私生兒に對しても區別せず多數の子女を有するものは國家の補助を受け得る事とせり右は獨逸の人口增殖法として可決せられたるものなり（東京特電）

瀆職事件
稅務所吏員　事件は益擴大

永代橋稅務所吏員瀆職事件は漸次擴大し水道橋、本郷橋、神田橋、麹井戶、京橋各所に及び二十六日までに警視廳にて取調べを受けたるもの收賄者三十名、贈賄者百三十餘名に達せり事件は新事實の發見により愈々重大となれり（東京特電）

丁種勤務演習
九月末より實施

開散は當日午後三時　大正八年度第二十師團丁種勤務演習は九月末より十月初旬に亘り實施さるゝ事になりたるが步兵第七十七聯隊は十月二十日午前九時にて

召集を 命ぜられたる豫後備將校八名あり召集區域は平壤府、鎭南浦府、中和郡、鳳山郡、黃州郡、順川郡、高陽郡等の召集區域內に居住する

豫後備 將校四十三名は步兵第七十九聯隊は十月十日午前八時三十分京城府、仁川府、開城郡、水原郡、富川郡、始興郡、振威郡、高陽郡等の召集區域內に居住する豫後備將校を召集し步兵第八十聯隊第三大隊は十月十日午前八時太田にて四名の步兵を召集し十月十日午前八時大邱府達城郡より十三名を釜山府馬山府の十九名は十月十日午前八時三十分

三浪津 停車場に召集延命中佐指揮官たり龍山騎兵隊は十月三日午前八時三十分京城府仁川府より四名同野砲隊は同日同時京城府高陽郡より九名を又同

工兵隊 は同日同時京城府仁川府より六名を召集す師團司令部經理部衞生部、獸醫部は十月十日午前八時三十分京城府仁川府開城郡より計三十六名を步兵第七十九聯隊

經理部 は九月廿八日午前九時平壤府より二名を步兵第八十聯隊經理部は十月十一日午前九時大邱府より三名を又陸軍運輸部釜山支部は經理部員四名を釜山府より召集に決定す開散時刻は召集當日午後三時なりと云へば優に日歸りが出來得る譯なり

惡雨だ
昨日の豪雨　野菜類には

二十七日拂曉來の豪雨につき勸業模範場では曰く今日の雨は決して喜雨じやありません京城附近としては去る二十二日の雨で最う充分の濕りを得、其際田畑の作物で枯死しなかつた分は悉く蘇生しました模範場の林檎や梨などは旱魃の爲め實が小さかつたのに彼の雨で急に水分が多くなつたので皮が裂けてしまつた其他野菜も果物も大いに成長を初めましたが大根なぞは蒔直しをやりましたが今日の雨で折角萌え上がつた芽を皆んな流されて仕舞ひました是では喜雨どころか却つて惡雨です一般に云ふと高地の畑作物は枯死して仕舞つて全く役に立ちませんが低地の分は漸く恢復しつゝあります。云々

長春の虎疫
死亡率夥し

長春附屬地に於ける虎疫患者は二十三日、日本人一、支那人二十三日支那人一名罹病し一名死亡したるのみなるが支那側は其後益々患者續出し四日の如きは一日に七十六名の

新患者 を出し同日全快せしは僅一名なるに死亡者は二十七名に及び猶本年發生當時よりの累計に依れば二十四日午前八時迄に二百十五名を算し其中現在患者八十四名、全快二十六名、

死亡者 百○九名なるが此外隱れたる罹病者も少からざる見込なり猶附屬地に於ける防疫事務は專任醫士として北里研究所より小林醫學士來長し奉天より來れる看護婦二名と共に

避病舍 專務として之れに當り赤十字醫師は防疫所附きとして專心從事する事となれり又過日來水道タンク前方に新設中なりし外來者の停留所は既に竣成を告げたり（長春）

虎列拉騒ぎ
隔離後陰性と決定

京城南米倉町二百四十六番地十二岐阜方京城郵便局員山內常（三）は二十六日朝來具合惡しとて本町警察に屆出しが其の症狀甚だ虎列拉に疑はしき點ありたれば取敢ず疑似患者として本町警察署に屆け出で同署は早速患者を順化院に收容檢鏡中の處本日陰性と知れ直ちに退院せしめたり

安東の新患者
更に六名發生

二十六日午後より二十七日午前迄の安東縣に於ける虎列拉新患者は內地人二、鮮人二、支那人二都合六名なり（安東特電）

晉州の降雨

晉州にては降雨に歇まず南江增水十六尺に達したるも農作物には何等の被害無し今後照り込み充分なれば稀有の豐作たるべく當局者も三割以上の增收たる可しと語れり（晉州特電）

飛降りて負傷

京城府慶雲洞九六番地大化商店方南龍俊（一八）は二十六日午後八時頃電車にて歸る途中鐘路三丁目派出所前にて帽子を飛ばしたる爲め狼狽して電車より飛び降り數箇所に擦過傷を受け安商店病院にて手當を受けたるが全治までに一週間を要すべしと

繭泥棒自首

原籍愛知縣賀水郡赤坂町紅里生れの鈴木四五郎（三〇）といふは大邱朝鮮製絲會社に雇はれ中去る一日及十七日の兩度に同社の繭三斗餘を窃取し前某に二十四圓七十錢にて賣却し此儀馬山に逃走した

運動界
野球決勝戰　慶應軍勝つ

廿六日午後三時半大連西公園にて慶應對實業俱樂部の野球戰行はる之迄の兩軍對抗戰は一勝一敗にて今回は最も重要の決戰なりしも實業軍の振はざる事甚しく三對十二を以て慶應軍の大捷に歸す此日晴天風無く觀客二萬餘に上れり（大連特電）

選手消息 ▲京城俱樂部庭球部選手平井顯彥氏は八月十二日附で道技師に任せられ全羅北道へ赴任する由▲京城庭球界の元老とも云ふべき京城普成高普學校教諭大串正修君は京城醫學專門學校教授兼任を命ぜられたり

各地最高溫度
（二十七日午後二時測定）

▲全州　八十二度強雨
▲木浦　八十六度四分
▲晉州　八十七度
▲大邱　八十九度一分曇西風
▲春川　七十三度八分雨
▲釜山　八十五度三分夜來の豪雨も歇み朝來曇天蒸暑し

避暑地便り

▲溫泉めぐり　內地の溫泉場から歸つて來た人の話に何と云つても矢張り內地の溫泉が一番であらう……▲馬山の船遊び　馬山は內地と同じく帶水の處だけに氣候も土地の氣分よりも……海浴は無い……

本紙讀者慰安會
愈々今明日午後一時より　本町の喜樂館にて

本社の讀者慰安會は愈々廿八廿九の二日間午後一時より本町喜樂館に於て開催し吉田小圓一行の浪花節にて愛讀者諸賢を慰むべく出演の吉田小圓は東都に於て奈良丸雲右衞門と共に聲名あり入城以來軍司令部、府廳其他慰問の爲め技を揮ひ多大の喝采を博し居れるが當日は夕刊所報の如く長講二席を演ずべく浪花節の間に種々の活動寫眞を配し紳士淑女も婦人御子供諸君にも御滿足を與ふるを得べきか尙ほ當日は多數の讀者來會の事とて午後正一時開演と同時に御入場を願ひ成るべく混雜を避ぐる事としたるを以て讀者諸君は本紙欄外刷込の入場券を御忘れなく滿員にならぬうち御來集下さい、猶吉田小圓滯城中は御希望に依り公衆の慰問講演をなす由に付御希望の向には至急南大門外旅館方迄申し込まれたしと

本社讀者慰安會に出演の吉田小圓

最上醬油　朝鮮仁川港　高杉醬油釀造場

小野　京城黃金町一丁目　醬油專門分工場　電話二二四三番　▲醬工場製品は品質本位とし價格も亦廉低なり

大阪屋號　京城本町一丁目

最新刊
書名　著者　定價　送料
現代智識階級運動と成金とデモクラシー　米田庄太郎　一、八〇　〇、八
國民哲學建設　田中王堂　一、五〇　〇、八
江戶時代小說集　一、五〇　〇、八
ひみつ　近松秋江　定價一圓七十錢　送料六錢
生命と生活　川村多實二　一、四〇　〇、六

時計貴金屬指輪眼鏡商　三浦天龍堂　京城本町二丁目　電話二〇〇一番　振替京城三〇四番　地方の御注文は代金引換にて送る

ろいれき　くりくりが首筋●耳の下腋にでき永年困難の人も大部分の事故營業でなく病人助け一錢切手封入申込の方にすぐ知らす　播州明石櫻町大師堂

森病院　內科　小兒科　醫學士　森定吉　入院隨意　京城明治町二丁目江川橋（電話二三二番）

醇美清酒　金露　發賣元　大塚合名會社京城支店　京城明治町二丁目　電話四〇一番　振替京城五九七〇番　◇景品附壹升瓶賣出し　●到る處酒店雜貨店に販賣せり　●滿鮮支店所在地　釜山、平壤、安東縣、大連

酒井婦人病院　京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）　入院隨意　電話一八番　一六〇〇番　酒井一郎

醫化學諸器械一式　藥種賣藥卸商　北島藥店　仁川本町　京城本町　北島藥店支店

株式會社朝鮮殖產銀行　資本金壹千萬圓　年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般商業金融業務を取扱申候　京城南大門通一丁目　頭取　三島太郎

內科　胃腸病科　石川醫院　京城本町一丁目　電話二三七〇九　診察夜九時迄

ユートピア　一名金瘡癒　發賣　本品ハ眞鍮、銅、ニツケル、錫、金銀、其他總テノ金屬ノ磨光ニ適シ而モ何等手數ヲ要セズ發光迅速且ツ金屬ノ品質ヲ害シ若クハ腐蝕スル事ナク價格モ低廉是非御試用アラン乞フ　本品ハ鐵道院及川崎造船所其他著名の官公署諸會社等より多大の御用命を蒙りつゝあり　定價　一封度罐入　金壹圓　半封度罐入　金六十錢　滿鮮一手發賣元　京城日報社代理部　京城大平通　電話長六〇〇九番　振替京城三〇〇番

外科　內科　皮膚科　島崎病院　京城旭町一丁目　電話二七三六番　院長　從六位勳四等　島崎龍一

みだれ咲き

第百卅一回 島山碧波作 森田久畫

妖婦お蓮は、別府轟頭の夜に訪れ、山中子爵の夫人艶子が、ソ子爵の兄出宮この會合を突き留めた、否な突き留めたばかりで無く、二人の間に驚くべき談話が交換されたのを殘らず耳に入れてしまつた。

『悪い事を考へて居る人達だが何にも知らぬ御前樣こお子さん達はお可哀さうだ』

人の性は善である、まして今のやうな境遇に墜落したのも、自ら進んで斯うした社會へ陥込んだのでは無いから、二人の密談を聴く共に良心の閃きが艶子等に同情を寄せた。

『私は未だ外に確めることがあるんだ、その結果に依つては悠くり考へ無ければならない』

お蓮は斯んなことを思ひながら我にもなく二人の居る方へ進んで行つた、暗い夜の事が何人であるか判らぬから、彼の女は…の方へ寄つて行つた。

『失策つた！』艶子夫人が出宮の傍を離れた時、夫れと知つたお蓮は静かに…ら佇んだ。

『モツこ確めたいことがあつたのに餘り調子を下ろして取り返しの付かぬことをした』

怖いてら、臀無きことら、彼の女は自分の輕擧を今更のやうに後悔した、さうして艶子夫人こ別れた出宮は後も振り返らずに町の方へ戻つて行つたが、此の時不意に子爵夫人を呼ぶ者があるとも。

『あツ……』

呆氣に取られたお蓮は、身を屈めると共に四邊りを見廻し、夫人を呼んだ聲の主を確めやうとした、自分が安藝の宮島より東上するのを、忌まはしき想像が起きて斯んな土地へ隠れて來た彼れは、耳に覺えの聲の主はモウ何者であるかを知つて居た。

『矢ッ張さうだつた』

お蓮はブルくッと身を顫はせ、双の拳を握りしめながら無念の歯嚙みをした。

『さうだ、徒らに悲觀して居る…』

或る決心が著くこ、彼の女は其處に立ち竦んだ艶子夫人の擧動に細心の注意を拂つた。

『おい艶子さん』

黒闇々たる足許に一個の黒影が動くこ、不安の面持ちをして居る艶子の前に一人の男が起つた。

『あツ……』夫人は驚愕の聲を發して其の男の前を逃れやうとした、夜目では何人であるか判らぬが、何事か思ひ當つたらしい艶子は怪漢の前を逃れやうとした。

口に强いことを云ひ作らも、夫人は急に言葉の端しが亂れて來た、何處の何者か判らぬが、自分こ出宮この會合を知られたこ思ふこ、夫人の態度は急に變つてしまつた。

『おい艶子、一體お前は僕この約束をごうする量見なんだ、お前の心變りのために前途有爲こ謳はれた井口健吉は長い一生を滅茶々々にしてしまつたぞ』

果然此の怪漢はお蓮の情夫井口であつた、然も井口は捉へた夫人の片袖を放さないで小突廻した。

無心の波、千古不斷の皷を鳴らして引倒された艶子夫人の傍まで訪れる。

四邊りを見廻す井口の面には凄い笑ひが生れた。

『何故逃げるのです』猿臂を延ばした怪漢は、艶子の片袖をグッこ掴むこ、力に任せて自分の前へ引寄せた。

『失禮千萬な何をするのです』

婦人こ侮つて無禮な眞似をする虚勢があらずか、夫人は言葉鋭く一喝を浴びせた。

『そいつは面白い……』

怪漢は夫人の一語を冷笑に附し去る。

『奥さん、御主人を宿屋へ置いて斯んな處で罪なことをしたてゐるのは少し胸くごいぜ』

『何を仰しやるのです、無禮なことを云ふこ承知しませんぞ』

今秋向各浦見本更新 鍍速 可嚀 至廉 みのや京染店 京城大和町 電一四六二

生活日用品を安値に

仕入れ安値に分配する組織

歐洲戰爭の影響から歐米では資本に對し勞働は對當の地位にあるもので決して今までの樣に資本の下に隷屈するものでないこ言ふ自覺から勞働問題が大變に喧しくなりましたが日本では最近になつて此の問題は重大なる社會問題こなりました、賃銀値上さか勞働者の改善とか其他の要求は種々な樣式を帶びて現はれるものこしても要するに根本の條件は勞働者の地位を…したいこ言ふ希望からですが斯くして勞働者が自發して結束するこ汁うしても勞働組合こ言ふものは早晩成立せらるるものこ思はなければなりません、さうなるこ茲に考へて見なければならないのは勞働組合が出來るこ今日の小賣商賈人は自然多くの

顧客を 失つて甚だしい打擊を蒙るこ言ふことです、歐米の例に鑑みますこ勞働組合が出來るこ必ず附帶事業こして消費組合が起るこ言ふ順序になります即ち勞働者の生活費を節約する爲めに屬する勞働者の生活品、日用品を安価に仕入れて安値に分配するこ云ふ組織が起つて來るのです勞働組合の一番初めに起つた英國では目下此の勞働組合に附屬する消費組合が全國に亘つて大小六百三十有餘あるさうで其他佛國でも露國でも孰れも

多數に 存在し什んな邊陬な土地でも荷くも勞働者の團結した組合の存在する所には必ず此の消費組合があります、歐米の商業組織が段々從前の夫こ一變して可成資本を多くして全國に亘つて統一的のものにしよう言ふ計畫があるのは全く斯うした勞働者の經營する消費組合の爲に小賣商人が立ち往かなくなつた結果です、數年前から創始された沖案商店制度こ言ふのは同一種類の商品販賣に對し

全國的 に連絡を取つて可成値段を低廉にしたいこ言ふ目的で起つたものですが之れごも全く前記の消費組合に壓迫された商人の自覺的同盟からです、之れはまだ經驗が淺いので統一が困難な處護の如き効果を擧げる事が出來ないで居るさうですが、兎に角面白い現象だこ思ひます、日本でも勞働問題が勃興した結果遠からず勞働組合が出來るに違ひありませんから自然消費組合が之れに伴れて

各所に 起る事こ思ひます現在の樣に小賣商人の組織が閻雜で小賣人が勝ろ顧客に對して頭の高い樣な不都合が社會狀態では屹うした組合が盛んに起る事を望ましい事こ思はれます

日報歌壇

□濤聲　廣田修（京城）

明け近みまだきも來たれ窓の下に音なよび起す友の聲すも
海に行くさまだきを出でゝ踏む土のうすしめりさへ嬉しき物な
鋳ひろき帽子かがふり先に立つひろすけの靴鳴るよすがしく
さまりたる驛にむれ咲く百日草海はろくこ眼に展けたり
海、海、海、海見ゆ海に白帆見ゆきらむさしてはづかに潮す
三年餘り離れあてこゝに今ぞ見る海は悲しく潮ぐもりせり

□　池田勇雄（京城）

…習ひし跡を眺むれば死さ…

□二根五葉（釜山）

あの頃の追憶に耐たわが心ひろこりて行く初秋の朝
…

□岩本俊（京城）

…

□黒曜石（釜山）

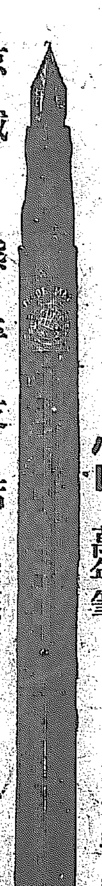
…

□線愁人（京城）

…

送別

秋晴れて居處新なり庭の石　江口虎耳



▲先づ使用せよ ▲然して批評せよ

ハレー萬年筆

▲二圓以上七圓迄 ▲修理應依頼

京城熊平支店 ■振替京城二二番 ■電話六二四番 ■電話三二一壹五番

うづら 食卵 鶉卵 分譲 白鶉 京城黄金町三ノ二二九 高麗鶉園 振替…

下山博士・…博士・…博士 實驗の結果

淋病新藥ツヨール

殺菌力を有し且つ絶對に胃腸を害せず 尿道炎 膀胱カタル 副睾丸炎 …一般淋病に偉効を奏し 理想的…優秀新藥

實驗說明書贈呈

百粒入壹圓九十錢 五十粒入壹圓 … 東京日本橋… 大阪…

ライオン歯磨

値段改正に付謹告

拜啓殘暑堪へ難く候處各位益御清祥奉賀候陳は昨年來打續き諸物價の騰貴に伴ひ歯磨原料諸藥品並に附屬品工賃等悉く昂騰を來し居候處平素の御眷顧に省み堪へ忍びて今日に及び候へども最近又々前記各種の奔騰を來し最早品質の維持上如何こも現在の價格を保ち難く弊店こしては誠に遺憾至極に存じ候へども不得已本日より左の通り値段改正仕候間事情御推察の上不相變御贔負御愛用の程奉懇願候　敬具

ライオン歯磨　大袋 特大袋 桐箱入　一壹個に付　金貳錢上げ

ライオン歯磨　小袋 中袋　一壹個に付　金壹錢上げ

大正八年八月二十日

ライオン歯磨本舗　株式會社 小林商店
本店 東京市本所區外手町
支店 大阪市東區博勞町二丁目
地方倉庫 名古屋市西區桑名町四丁目

危險！危險！

—悪い髪油は實に危險—

各自の經驗は何よりの證據、夏は髪油の選擇を誤れば天性の美髪も忽ち一變して醜くなりますが

唯一つ紳士淑女の安全な夏の美髪料は

ホーカー美髪液

效驗に於ても芳香に於ても眞に世界一

大瓶四十錢 小瓶二十五錢 送料内地六錢 全國到處の化粧品店藥店にあり

純椿油と獨創的美髪料を以て拵へた貴重なる此一滴は

□クセ毛チヾレ毛を直し、色を黒く、光澤を増し
□フケこ惡臭を去り、痒味を除き、ネバリを防ぐ
□チブス。産後の脱毛を防ぎ、髪の生長を助け
□始終洗立の如く髪をサラサラこし、バラつかず
□子供の髪に用ゐて蝨のアリ蟣びなく頭を輕くす

東京神田和泉橋際　ホーカー總本舗　堀越嘉太郎商店
電話神田一三四一・一四四一・一四五　振替口座東京一五六

卸問屋　高等化粧品 釜山 福屋本店　小賣

請合藥弁化粧品販賣許 全國の都市に支店あり

◎朝鮮のにせ物　京城龍山仁川等各地ににせドラッグあり購者せらるゝ様御注意を乞ふ

有田ドラッグ　大連浪速町 仁川宮町二丁目 平壤櫻町 元山本町 釜山大廳町 龍山漢江通

有田ドラッグ朝鮮本部　京城南大門外

百圓進呈　にせ物あり

りん病 ばいどく　醫學博士大商會

大阪市 百圓進呈 有田ドラッグ

東京日本橋 大阪心齋橋筋 有田ドラッグ

日本郵船仁川出帆

天津、牛莊行 …丸 八月 日正午出帆

五光商會汽船出帆廣告

第三…丸 元山、西湖津、清津行 八月 日
第三…丸 門司、宇品、神戸、大阪行 八月 日
釜山 大池回漕部 電話二三 元山 田口回漕店

大阪商船出帆

（仁川出帆） 鎭南浦、大阪行 八月 日
沖縄丸 郡山、大阪行 八月 日正午出帆
（元山出帆）
（大連出帆） 上海、基隆、打狗行
…

朝鮮郵船出帆

雄基行（關門經由）…
京畿丸 九月…日
越後丸 八月廿九日
平安丸 八月…日
元山雄基線 …
鏡城丸 八月三十日
…
木浦行 仁川發…
釜山麗水線 …
濟州島行 …
本社 京城南大門通 電話長三三三
…

其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ